

# かごしま

2016  
WINTER

No.449

# トラック情報

Kagoshima truck information



「ランランルン音楽トラック」平成28年度「夢のあるトラック」絵画コンクール 4年生部門最優秀賞 始良市立松原なぎさ小学校 山下嵩太さん

## 主な内容

### 巻頭

第12回ベストエコドライブ・コンテストを開催！  
モーダルシフトに関する実態調査結果

### TOPICS

平成28年度第4回理事会  
平成28年度第6回正副会長会及び第4回総務  
委員会合同会議  
平成28年度第3回経営・近代化促進委員会 など

### お知らせ掲示板

平成28年度年未年始の交通事故防止運動  
トラック運転者に対する交通安全指導の徹底  
のお願い など

### 情報ボックス

平成29年度無事故事業所表彰のご案内  
平成28年度物流セミナーのご案内  
初任運転者研修ご案内 など

公益社団法人

鹿児島県トラック協会 <http://www.kta.jp>

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4-15 ☎099-261-1167 E-mail / kentora@kta.jp

ワーク・ライフ・バランス

仕事と生活の調和  
のために、  
年次有給休暇を  
計画的に活用しよう。



「休暇」で、  
家族と旅行へ。



「休暇」で、  
趣味を楽しむ。

+1

「プラスワン休暇」で、  
毎日を充実させよう。  
仕事を充実させよう。



「休暇」で、  
大切な人と過ごす。

厚生労働省 | 都道府県労働局 | 労働基準監督署

厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp> 働き方・休み方改善ポータルサイト <http://work-holiday.mhlw.go.jp>

# かごしま トラック情報

201612  
WINTER  
No.449

## CONTENTS

### 巻頭

第12回ベストエコドライブ・コンテストを開催!	2
モーダルシフトに関する実態調査結果	4

### TOPICS

平成28年度第4回理事会	8
平成28年度第6回正副会長会及び第4回総務委員会合同会議	
平成28年度第7回正副会長会	9
平成28年度第3回経営・近代化促進委員会	
平成28年度中間監査	
第48回全国トラックドライバー・コンテストが開催されました	10
鉄道コンテナ施設等見学会に参加	12
物流に関する意見交換会	
公明党政策要望懇談会	13
引越講習(管理者講習)	14
平成29年度安全性評価事業申請に向けた説明会及び事故防止対策セミナー	
環境出前講座(鹿屋市立東原小学校)	15
物流出前講座(鹿屋市立東原小学校)	
熊本地震関係功労者九州運輸局長表彰を拝受	16

### お知らせ掲示板

平成28年度年末年始の輸送等に関する安全総点検～事故防止等に関する安全点検及びテロ対策等の点検～	17
平成28年度年末年始の交通事故防止運動	18
トラック運転者に対する交通安全指導の徹底のお願い	19
交通死亡事故抑止に向けた活動の推進のお願い	20
整備管理者「選任前」研修のご案内	22
踏切事故にご注意ください	24
大型貨物車による交通事故防止のお願い	26
大型自動車のホイール・ボルト折損による車輪の脱落事故防止徹底のお願い	27
準中型免許が新設されます	28
若年層・女性ドライバー就労育成・定着化に関するガイドラインのご案内	29
労働契約法「無期転換ルール」のお知らせ	
キャリア形成促進助成金パンフレット(全ト協作成)のご案内	30
鹿児島県の最低賃金が改定されました	31
安全衛生教育推進要綱改正のお知らせ	
「トラック運送業界の景況感(速報)平成28年7月～9月期」の調査報告	

### 情報ボックス

平成28年度物流セミナーのご案内	32
平成29年度無事故事業所表彰のご案内	34
初任運転者研修のご案内	35
幹部・管理者研修のご案内	36
平成28年度近代化基金融資公募のご案内	37
平成28年度中小企業大学校講座受講促進助成制度のご案内	38
EMS機器及びETC2.0車載器導入促進助成事業に係る対象機器追加等のお知らせ	39
入退会紹介	

### 交通安全情報

交通安全ワンポイント・アドバイス	40
------------------	----

### 適正化だより

平成28年度10月 巡回指導結果	41
------------------	----

### Gマークだより

安全への取り組みを見える化! Gマークを取得しましょう!	42
------------------------------	----

### 支部・部会だより

支部・部会開催状況	44
-----------	----

### 資料データ

過積載違反の取締り状況・苦情内容	46
鹿児島県内における交通事故の発生状況	47
軽油価格調査報告	48

### 協会の動き(平成28年11月)

	49
--	----

### お知らせカレンダー(平成28年12月)

	50
--	----

### 鹿児島県トラック協会年間行事予定表

	51
--	----

### 陸災防情報

平成28年度年末・年始労働災害防止強調運動	52
平成28年度第3回陸災防鹿児島県支部理事会	54
第31回全国フォークリフト運転競技大会結果	
荷役災害防止の担当者に対する安全衛生教育講習会	55
第52回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会	
鹿児島県内における労働災害の発生状況	56

# 第12回 —43名をベストエコドライバーとして認定— ベストエコドライブ。



## 目的

環境対策、安全確保、経営改善の三つに効果があるエコドライブの日常的な実践で、交通事故の防止と社会的責任の自覚を図るとともに、平素から地道に、そして真摯に輸送業務に取り組んでいるドライバーをベストエコドライバーとして認定・称揚し、志気の高揚を図ること

## 内容

### (1) 筆記試験

### (2) 開会式

#### 会長挨拶

#### 来賓祝辞

九州運輸局鹿児島運輸首席陸運技術専門官

西村 正洋 様

鹿児島県警察本部交通部長

仮屋 浩治 様

#### かごしまトラックガール委嘱状交付

### (3) 実科試験

- 10トンカーゴ部門／10トンダンプ部門／4トンカーゴ部門 約2km
- 女性部門 約2.2km

### (4) 交通事故防止セミナー (Gマーク加点对象研修)

### (5) 閉会式

#### 講評

#### 成績発表

#### 表彰

- 協会長表彰

10トンカーゴ部門・4トンカーゴ部門は第5位まで、

10トンダンプ部門・女性部門は第3位まで

- 南九州交通共済協同組合理事長賞 (各部門第1位のみ)

#### 閉会挨拶

### ●10トンカーゴ部門入賞者

	氏名	事業所名
★ 第1位	佐多 敏明	(株)ユタカ産業
★ 第2位	中間 幸一	安全産業(株)
★ 第3位	百枝 友広	(株)ランテック 鹿児島支店
第4位	竹之内 直樹	田代運送(株)
第5位	新改 信博	(株)ユタカ産業

### ●4トンカーゴ部門入賞者

	氏名	事業所名
★ 第1位	塗木 幸治	(株)イーシーネットワーク
★ 第2位	村井 博樹	安全産業(株)
★ 第3位	森 幸次	(株)ランテック 鹿児島支店
第4位	緒方 正一	(株)山川物流 霧島営業所
第5位	山本 太	日通鹿児島運輸(株)

### ●10トンダンプ部門入賞者

	氏名	事業所名
★ 第1位	脇園 利文	(株)外菌運輸機工
★ 第2位	橋口 邦弘	(株)外菌運輸機工
★ 第3位	柳 博一	(株)上組 鹿児島支店

### ●女性部門入賞者

	氏名	事業所名
★ 第1位	清本 さくら	ヤマト運輸(株)
★ 第2位	東郷 美穂	(株)昭和貨物
★ 第3位	安藤 加奈美	日研マテリアル(株)



# コンテストを開催!

**日時** 平成28年11月12日(土)

**場所** 運転技能向上センター

**参加人数**

10トンカーゴ部門 …… 18名

4トンカーゴ部門 …… 18名

10トンダンプ部門 …… 4名

女性部門 …… 3名

## 認定者

筆記試験、実科試験(安全運転及び省エネ運転)の合格基準をクリアした43名を「ベストエコドライバー」として登録し、認定証、認定バッジを授与することにしており、第1回からの認定者は491名となりました。

### ●10トンカーゴ部門 [18名]

**久保田 博幸**  
鹿児島荷役海陸運輸(株)  
谷山臨海事業所

**児玉 勝**  
富士運送(株)

**山城 正義**  
(株)共進組

**荒殿 福雄**  
(有)始良物流  
鹿児島営業所

**吉井 健二**  
田代運送(株)

**田中 昌一**  
(株)グローバルライン

**佐多 敏明**  
(株)ユタカ産業

**宮永 啓樹**  
安全産業(株)

**下野 林**  
出水運輸  
センター(株)

**新屋 将**  
システム物流(株)

**百枝 友広**  
(株)ランテック  
鹿児島支店

**新改 信博**  
(株)ユタカ産業

**川原 教博**  
富士運送(株)

**竹之内 直樹**  
田代運送(株)

**岩 伸二**  
ヤマト運輸(株)  
鹿児島主管支店

**中間 幸一**  
安全産業(株)

**赤尾 泰宏**  
(有)始良物流

**福島 弘信**  
丸和運送(株)  
鹿児島支店

### ●10トンダンプ部門 [4名]

**瀬戸口 忠**  
永田重機土木(株)

**脇園 利文**  
(株)外園運輸機工

**柳 博一**  
(株)上組  
鹿児島支店

**橋口 邦弘**  
(株)外園運輸機工

### ●4トンカーゴ部門 [18名]

**中間 誠**  
セイコー運輸(株)

**徳 美津夫**  
(株)山川物流

**眞方 幸一**  
出水運輸センター(株)  
鹿児島営業所

**郷田 朋志**  
中越輸送(株)  
鹿児島営業所

**神園 磨希**  
(株)エーシーネット  
ワーク

**郡山 直久**  
園田陸運(株)  
鹿児島営業所

**山本 太**  
日通鹿児島運輸(株)

**長沼 宏治**  
ヤマト運輸(株)  
鹿児島主管支店

**竹添 充郎**  
(株)有村運送

**村井 博樹**  
安全産業(株)

**西原 昌平**  
(株)エイト

**山下 和明**  
(株)外園運輸機工

**町田 隼人**  
鹿児島荷役海陸運輸(株)  
谷山飼料事業所

**緒方 正一**  
(株)山川物流  
霧島営業所

**森 幸次**  
(株)ランテック  
鹿児島支店

**益満 信一**  
園田陸運(株)  
鹿児島営業所

**濱屋 純一**  
セイコー運輸(株)

**塗木 幸治**  
(株)エーシーネット  
ワーク

### ●女性部門 [3名]

**清本 さくら**  
ヤマト運輸(株)  
鹿児島主管支店

**東郷 美穂**  
(株)昭和貨物

**安藤 加奈美**  
日研マテリアル(株)

< 敬称略 >

# モーダルシフトに関する実態調査結果

(対象 757 社 回答率 60.2%)

9月に実施した「モーダルシフト（トラック以外の輸送機関への転換）に関する実態調査」のアンケート結果をご報告します。アンケートのご協力ありがとうございました。

## 長距離運行の状況

長距離運行を行っている	108 社	24%
行っていない	348 社	76%
計	456 社	

### 長距離運行を行っていますか？



## フェリー等の利用状況

フェリー等を利用	68 社	64%
トラックのみを利用	39 社	36%
計	107 社	

### フェリー等を利用していますか？



## 方面別の輸送状況

### 上り

発地	輸送方面	運行数	割合
鹿児島県	四国	8 台	3%
	中国	17 台	6%
	関西	106 台	40%
	中部	42 台	16%
	関東	79 台	30%
	東北	11 台	4%
	北海道	4 台	1%
宮崎県	関西	8 台	
	関東	4 台	
熊本県	四国	1 台	
	関西	3 台	
	中部	2 台	
	関東	2 台	
大分県	関西	1 台	
福岡県	中部	1 台	
長崎県	中部	1 台	
計		290 台	

### 下り

着地	輸送方面	運行数	割合
鹿児島県	四国	7 台	5%
	中国	15 台	10%
	関西	58 台	38%
	中部	29 台	19%
	関東	34 台	22%
	東北	7 台	5%
	北海道	4 台	3%
	宮崎県	関西	2 台
熊本県	中部	2 台	
	四国	1 台	
	中国	1 台	
福岡県	関西	2 台	
	四国	6 台	6%
福岡県	中国	7 台	6%
	関西	28 台	26%
	中部	22 台	20%
	関東	34 台	31%
	東北	10 台	9%
	北海道	1 台	1%
	佐賀県	関西	1 台
長崎県	関東	1 台	
計		272 台	

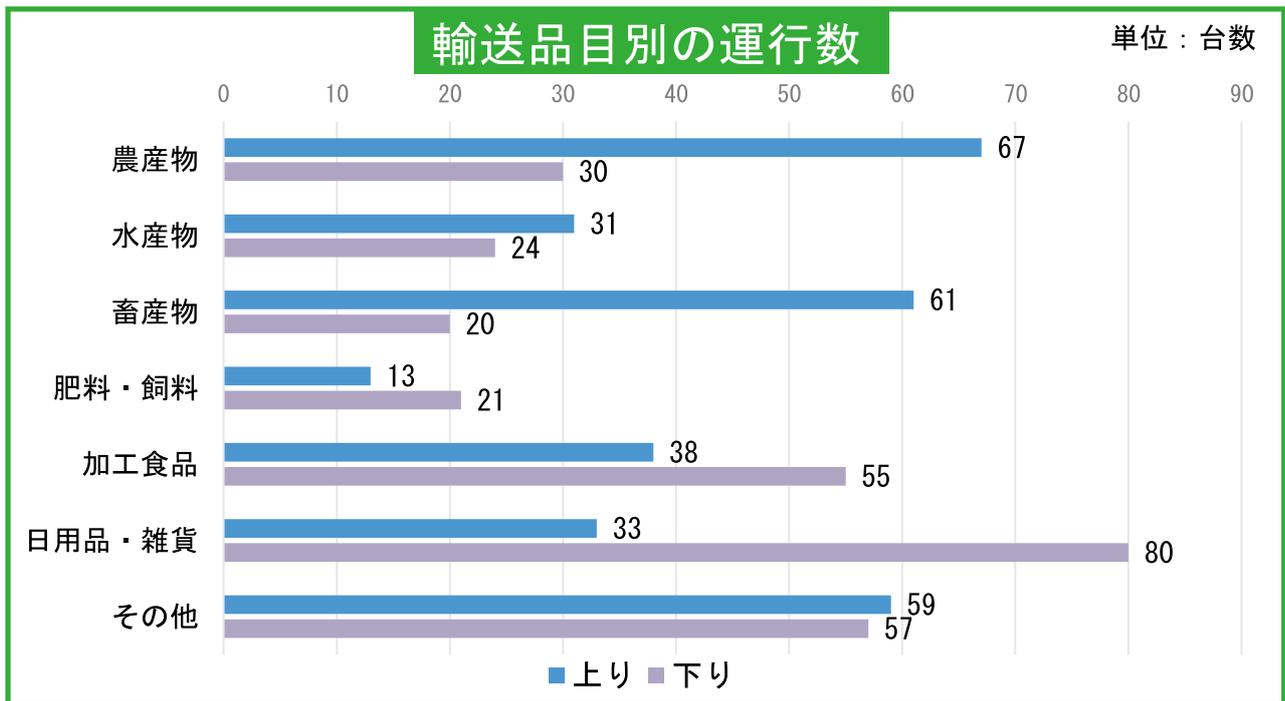
## 輸送品目別の運行数

上り

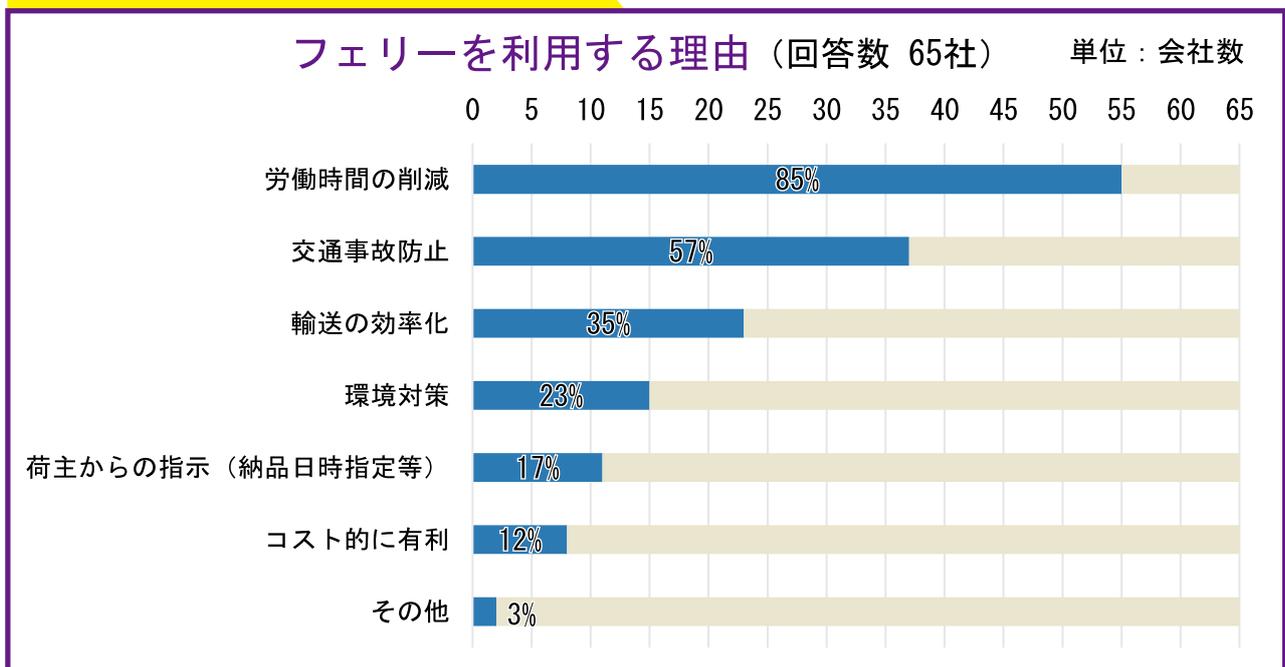
輸送品目	運行数	割合
農産物	67台	22%
水産物	31台	10%
畜産物	61台	20%
肥料・飼料	13台	4%
加工食品	38台	13%
日用品・雑貨	33台	11%
その他	59台	20%
計	302台	

下り

輸送品目	運行数	割合
農産物	30台	10%
水産物	24台	8%
畜産物	20台	7%
肥料・飼料	21台	7%
加工食品	55台	19%
日用品・雑貨	80台	28%
その他	57台	20%
計	287台	

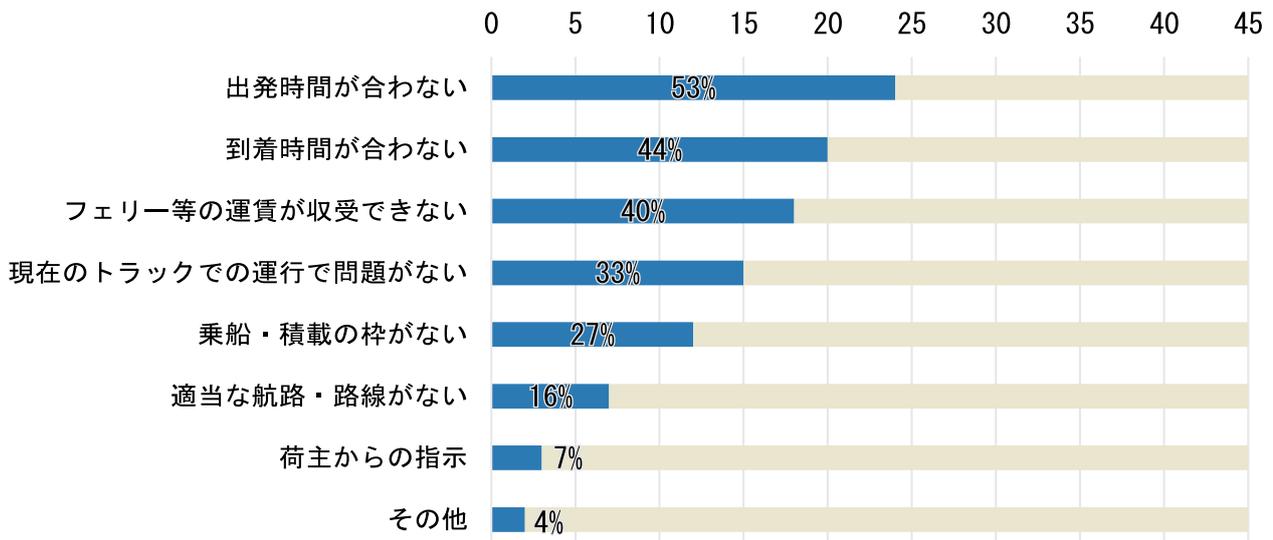


## 【フェリー利用に関する意見】



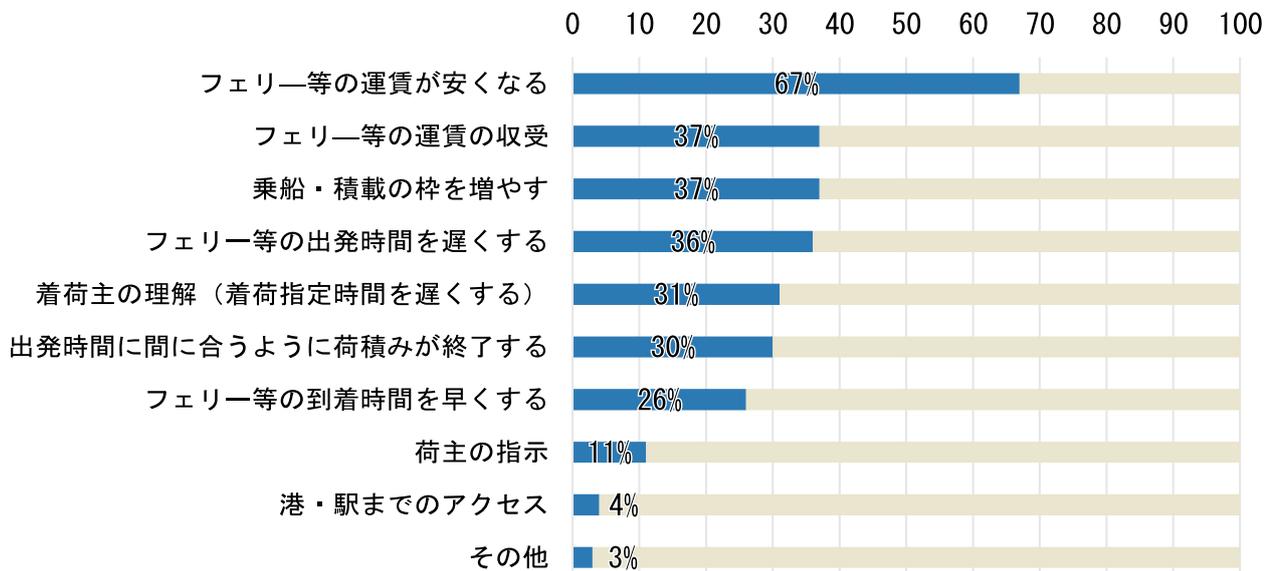
## フェリーを利用しない理由（回答数 45社）

単位：会社数



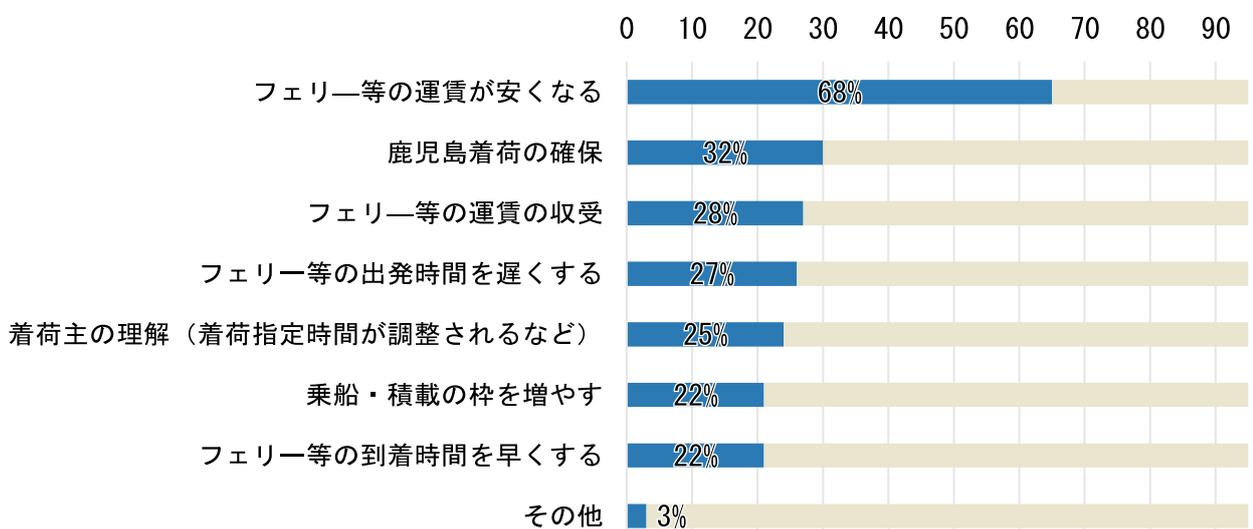
## 上りフェリーを利用するために必要なこと（回答数 100社）

単位：会社数



## 下りフェリーを利用するために必要なこと（回答数 95社）

単位：会社数



## フェリー利用状況

### 新門司（北九州）港

#### ・名門大洋フェリー

	上り	下り
関西方面	9台	7台

#### ・阪九フェリー

関東方面	4台	1台
------	----	----

#### ・その他

四国方面	1台	
------	----	--

### 別府港

#### ・フェリーさんふらわあ

	上り	下り
関西方面	4台	4台

### 大分港

#### ・フェリーさんふらわあ

	上り	下り
関西方面	6台	5台

#### ・その他

四国方面	3台	2台
関西方面		1台

### 宮崎港

#### ・宮崎カーフェリー

	上り	下り
関西方面	28台	20台

### 志布志港

#### ・フェリーさんふらわあ

	上り	下り
四国方面	3台	
関西方面	38台	29台

#### ・マルエーフェリー

関東方面	4台	3台
------	----	----

## 平成28年度第4回理事会

月日 平成28年12月2日(金)

場所 ホテルパレスイン鹿児島

理事 18 名、監事 4 名、顧問 2 名、オブザーバー 1 名が出席し、下記事項について協議・報告しました。

### (協議事項)

- ・ 上半期の事業概要報告について
- ・ 上半期の監査報告について
- ・ 賛助会員の取扱いについて
- ・ 県ト協所有の不動産（旧会館用地：東郡元）の売却及び会計処理について
- ・ G マークの取得推進について
- ・ 「トラックの森」について



### (報告事項)

- ・ 会員の入退会について
- ・ 各種助成金について
- ・ 平成 28 年度物流セミナーについて
- ・ 第 4 回トラック輸送における取引環境・改善鹿児島県地方協議会について
- ・ 物流に関する意見交換会について
- ・ 「トラックの日」フェスティバル 2016 について
- ・ 平成 28 年度「夢のあるトラック」絵画コンクールについて
- ・ 平成 28 年度九州運輸局長表彰について
- ・ 熊本地震関係功労者九州運輸局表彰について
- ・ 第 48 回全国トラックドライバーコンテスト及び第 12 回ベストエコドライブ・コンテストについて
- ・ 会用車の更新について
- ・ 鹿児島島マラソン 2017 について
- ・ 平成 29 年度定時社員総会までの主な会議、行事開催計画について
- ・ 委員会報告

上記事項は全て、出席理事全員一致で承認されました。

## 平成28年度第6回正副会長会及び 第4回総務委員会合同会議

月日 平成28年11月22日(火)

場所 鹿児島県トラック研修センター

正副会長及び委員 9 名が出席し、下記事項について協議・報告しました。

### (協議事項)

- ・ 総務委員会所管の平成 28 年度事業経過報告について
- ・ 平成 29 年度事業について
  - ① Net-KTA 運送管理システム
  - ② 支部・部会の助成事業
  - ③ 定時社員総会までの行事日程
- ・ 賛助会員の取扱いについて
- ・ 県ト協所有の不動産（旧会館用地：東郡元）の売却について
- ・ 会用車の更新について
- ・ 平成 28 年度物流セミナーについて
- ・ 平成 28 年度第 4 回理事会に提出する議題について



上記事項について協議を行い、次回理事会に提出することとなりました。

## 平成28年度第7回正副会長会

月日 平成28年12月2日(金)

場所 ホテルパレスイン鹿児島

正副会長4名が出席し、下記事項について協議しました。

### (協議事項)

- ・ 当面の諸課題について

## 平成28年度 第3回経営・近代化促進委員会

月日 平成28年11月2日(水)

場所 ホテル・レクストン鹿児島

委員6名が出席し、株式会社 商工組合中央金庫 鹿児島支店 永井俊哉次長から講話があった後、下記事項について協議・報告しました。

### (協議事項)

- ・ 平成28年度事業計画及び事業経過報告等について
- ・ 平成29年度事業検討について
- ・ 第40回(平成28年度)第2期近代化基金融資推薦申込みの審査について



平成29年度事業については引続き協議していくこととなりました。

また、第2期の申込みについて、審査の結果「一般融資」1件9,000千円、「ポスト新長期融資」22件337,713千円を推薦しました。

なお、近代化基金融資の申し込み条件に「事業報告書、事業実績報告書が提出されていること」が追加されました。

## 平成28年度中間監査

月日 平成28年11月7日(月)

場所 鹿児島県トラック研修センター

監事5名が出席し今年度4月～9月までの監査を実施しました。

また、監査前に開催した「監事連絡調整会議」で伊福監事が代表監事として選任されました。



## 第48回全国トラックドライバー・コンテストが開催されました

### ■目的

事業用トラックドライバーに求められる高度な運転技能と、関係法令及び車両構造等に係る専門的な知識を競い、他の模範となることで、社会的責務を担うトラックドライバーとしての自覚と誇りを持たせ、業界を挙げた安全意識の高揚と交通事故防止活動の推進に資する。

### ■開催日

平成 28 年 10 月 22 日（土）～ 23 日（日）  
・表彰式：24 日（月）



### ■場 所

自動車安全運転センター安全運転中央研修所  
（茨城県ひたちなか市）  
表彰式：スクワール麹町（東京都千代田区）

### ■参加者

4 トン部門・11 トン部門・トレーラ部門・女性部門 計 142 名

### ■本県出場選手

4 トン部門 南郷 和哉 選手（九州西濃運輸(株)加治木支店）  
トレーラ部門 下原 輝男 選手（日本通運(株)鹿児島支店）  
女性部門 小濱 明日香 選手（ヤマト運輸(株)鹿児島主管支店）

### ■コンテスト概要

第 1 日…実科競技（運転技能・点検）・学科競技（法規・構造機能・運転常識）  
第 2 日…実科競技（運転技能）  
第 3 日…表彰式

**本県出場選手の皆さんは健闘されましたが、惜しくも入賞を逸しました。**





## 出場選手の感想

### 4 トン部門 九州西濃運輸株式会社加治木支店 南郷 和哉 選手



今回私は、第48回トラックドライバー・コンテストの4トン部門で出場させていただきました。出場するに際し、県トラック協会様をはじめ支店の仲間達やサポートして下さった会社の方々、そして何より、笑顔で送り出してくれた妻と子供の協力があったからこそこの全国大会でした。結果は部門で23位と、自分でも悔いの残る結果に終わりました。しかし、皆様のおかげで普段ではできないような貴重な経験をさせていただきました。この経験は自分の運転者としての経歴の中でかけがえのない経験となりました。また、事前の研修や大会で学び感じたことを、職場の仲間にもとより、運転をする皆さんに教えていき、より一層安全運転に対する意識が高まり、少しでも交通事故自体や交通事故で悲しい思いをする人が減ればと思います。

### トレーラ部門 日本通運株式会社鹿児島支店 下原 輝男 選手



全国トラックドライバー・コンテスト初出場という事で、初めは不安でしたが、勉強と練習を繰り返し自信を持って大会に挑みました。日本一が目標でしたが、6位という全く満足できない結果となりました。学科競技への努力不足が敗因と感じました。しかし、実科競技では日頃の安全運転と課題への練習の成果で、走行、課題ともに、ほぼ完璧な運転が出来ました。あと一回の出場のチャンスがあるので、自分の課題である学科を法律の条文も含めて細かい所までしっかり勉強して、来年は、内閣総理大臣賞を鹿児島へ持って帰りたいと思います。そして、ドライバーコンテストで学んだ知識などを、しっかり実行して、周囲の模範となる運転をして、安全運転の基本を周りの人たちにも伝えたいと思います。

### 女性部門 ヤマト運輸株式会社鹿児島主管支店 小濱 明日香 選手



今回、女性部門の2トンでコンテストに出場させていただきました。他県、他企業のドライバーと競い合うという、今までにない貴重な経験になりました。結果としては9位という無念さが残る形となりましたが、自分の精一杯の実力を出せたと思います。学科競技では、問題の意図をしっかりと読み取り、何度も見直し解答の書き間違いに気を付けました。課題走行では、いつも通りの丁寧な運転を心がけ、1日目は緊張で気持ちにゆとりが持てませんでした。2日目はいい感じの緊張感を保てたので楽しんで走行する事ができました。表彰式では、名前を呼ばれて入賞する方を凄く思いながら、私も次回は名前を呼ばれて表彰されたいという気持ちが大きくなりました。来年また、コンテストに出るチャンスを獲得できる様、一から頑張ろうと思います。このコンテストに出場するにあたり、たくさんの方々に応援していただき、支えていただき、私はなんて恵まれているんだろうと感謝の気持ちでいっぱいになりました。大会後の仕事では、運転に対する姿勢が自分でも分かる位変化した事に少し驚いています。地域の生活道路を利用し仕事をさせていただいている事を忘れずに、地域にも地球にも優しい運転をこれからも続けていきたいです。今回、このコンテストに出場させていただき本当にありがとうございました。

## 鉄道コンテナ施設等見学会に参加

月日 平成28年10月27日(木)

場所 JR貨物福岡貨物ターミナル駅

### 参加者

(公社) 鹿児島県トラック協会  
 物流効率化委員会 委員長 岡本 孝志  
 委員 鳥部 敏雄  
 委員 森 淳一郎

### 内容

九州運輸局主催の本見学会は、物流効率化、環境対策、労働力不足への対応の観点から、モーダルシフトを推進するため、日本貨物鉄道の協力により開催されました。

九州運輸局からモーダルシフト推進施策の概要や今年10月に施行された「改正物流効率化法」について、九州農政局から「青果物流通システム高度化事業」について説明があり、引き続き、日本貨物鉄道(株)及び公益社団法人鉄道貨物協会から、それぞれの取組みについて説明がありました。

最後に現地見学として、敷地内のコンテナ保管場所にて、新たに作られた31フィートコンテナなど様々なコンテナの見学と31フィートコンテナの貨車からトラックへの積み替えデモンストレーションを見学しました。



## 物流に関する意見交換会

月日 平成28年11月2日(水)

場所 かごしま県民交流センター

九州運輸局及び鹿児島県では、物流分野における少子高齢化の伴う労働力の減少により、人材確保が困難となることが指摘されており、物流の効率化、生産性の向上が課題となっている状況のなか、荷主企業や各輸送モードの物流関係団体及び事業者(トラック輸送、鉄道輸送、海上輸送)と行政が一堂に会して、それぞれの立場から顕在化している課題、改善方策や利用促進に向けた取組み等について意見交換を行いました。

### 出席者

九州運輸局、鹿児島県  
 (公社) 鹿児島県トラック協会、トラック運送事業者(会員事業者10社)  
 鹿児島県旅客船協会、フェリー事業者、鹿児島内航海運組合、海運事業者  
 鹿児島県港運協会、鹿児島県冷蔵倉庫協会、荷主企業

### 議題

- 鹿児島県の物流の状況や行政における支援制度の説明
  - ① 鹿児島県                      ② 九州運輸局
  - 各輸送モードの状況(現状、課題、取組み等)についての発表
    - ① (公社) 鹿児島県トラック協会                      ② (株) フェリーさんふらわあ
    - ③ マルエーフェリー(株)                                      ④ 日本貨物鉄道(株)
  - 意見交換(人材確保、下り荷対策、効率化、災害時に備えた取組み)



## 公明党政策要望懇談会

10月31日（月）、鹿児島サンロイヤルホテルにおいて公明党鹿児島県本部の政策要望懇談会が開催され、中村会長、鳥部副会長、白坂専務理事が参加し、下記の項目について要望を行い、江田康幸衆議院議員、成尾信春県本部代表らと意見交換を行いました。



### 平成29年度要望事項

#### 1. 県内道路網の整備促進等（国及び県への要望）

トラック輸送の円滑な推進のためには、道路網の整備が必要不可欠であるので、下記の点についての取り組みをお願いしたい。

##### ①東九州自動車道、南九州西回り自動車道の整備促進

併せて、都城志布志道路の整備促進

##### ②東西幹線道路及び鹿児島市内の南北を結ぶ道路（特に中央港区と鴨池港区の区間）の早期整備

##### ③錦江湾横断交通ネットワークの早期実現

薩摩半島・大隅半島間の輸送の効率化と緊急時の輸送手段確保のため、錦江湾横断交通ネットワークの早期実現

#### 2. 指宿スカイラインのETCの導入及び営業車特別割引制度の創設（国及び県への要望）

指宿スカイラインの利用促進は、鹿児島市内の交通環境改善に大きな効果をもたらし、将来的には無料化が望ましいが、有料の間は、営業用トラックの物流に対する影響を考慮して、営業車特別割引制度の創設をお願いしたい。

また、高速道路と同様にETCの導入を図りたい。

#### 3. 燃料価格の安定化対策の実施（国への要望）

軽油価格は、昨年比べて安定しつつあるが、高止まりの状況である。

トラック運送事業における負担は大きいので、国はあらゆる政策手段を活用して軽油価格安定に取り組ま

#### 4. 物流に配慮した高速道路料金の確立（国及び県への要望）

高速道路料金については、地方創生の観点から消費地から遠隔にある地域産業の維持発展が図られる料金体系を確立されたい。

鹿児島県におかれては、県として国及び関係機関に対し要望されたい。

##### ①トラック運送事業用自動車については、終日基本料金の引き下げ等の新たな料金体系創設を図られたい。

##### ②大口多頻度割引50%の恒久化及び深夜割引の拡充（3割引→5割引）を図られたい。

併せて、長距離逓減制の割引区分及び割引率の拡大を図られたい。

##### ③長距離物流の輸送実態（県内生産物を各地区に荷卸し）に対応して、一時退出の場合も通算する料金体系を創設していただきたい。

##### ④労働関係法令遵守や労働環境改善のために、SA・PAのトラック駐車スペースを整備拡充されたい。

#### 5. 鹿児島県の長距離輸送を維持するための支援（国への要望）

鹿児島から関東・関西の消費地に向け新鮮な農畜産、水産物が輸送されているが、労働時間に対する規制強化により長距離輸送が困難な状況にある。

鹿児島県特産品の安定的な物流を確保するために、適正な労働条件の確保と取引環境の改善への取り組みをお願いする。

併せて、改善基準告示と一致させている行政処分基準について、輸送環境の変化に対応した新たな基準を設けることを要望する。

#### 6. トラック運転免許取得者に対する補助の創設（国への要望）

トラックドライバーの人材確保を図るため、大型免許取得者に対する助成の拡充を図られたい。

また、高校生等若者の就職を促進する観点から、準中型免許の取得者に対する補助を創設されたい。

## 引越講習(管理者講習)

月日 平成28年10月27日(木)

場所 鹿児島県トラック研修センター

### ■目的

引越事業に携わるトラック運送事業の実務者を対象に、引越にかかわる必要な専門知識を身に付け、標準引越運送約款に基づいた適正な見積もりを行い、利用者からの苦情に責任をもって対応できる引越管理者の育成



### ■講師

(公社) 全日本トラック協会  
引越講習認定講師 木下 宗孝 氏



### ■受講者数

27 名

### ■内容

引越管理者講習は、引越事業者優良認定制度の認定を受ける一つの要件になっており、受講者の皆さんは熱心に聴講され、グループ討議においては活発な意見が交わされました。  
なお、受講者全員に全ト協発行の修了証が発行されました。

## 平成29年度安全性評価事業申請に向けた説明会及び事故防止対策セミナー

月日 平成28年11月17日(木)

場所 鹿児島県トラック研修センター

### ■目的

安全性評価事業 (G マーク) のさらなる普及・拡大

### ■受講者数

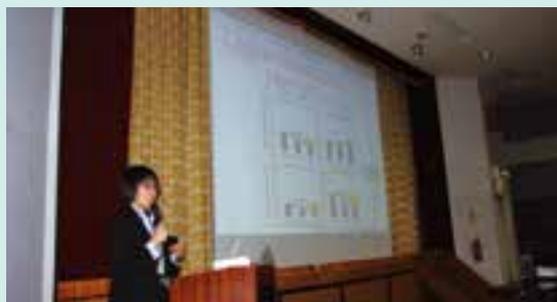
54 名

### ■内容

平成 29 年度安全性評価事業の更新事業所及び新規申請予定事業所を対象に説明会を開催しました。

併せて自動車事故対策機構による事故防止対策セミナーを実施しました。

- ・安全性評価事業の概要について
- ・申請までのスケジュール
- ・項目別判断基準について
- ・必要書類の説明 他



## 環境出前講座 (鹿屋市立東原小学校)

月日 平成28年11月12日(土)

場所 鹿屋市立東原小学校

### ■目的

県ト協が取り組んでいる「菜の花プロジェクト」の活動等を紹介するとともに、誰とでもすぐに取り組むことが可能な環境保全活動の広報・教育を行うこと

### ■受講者数

同校6年生 15名

### ■講座内容

地球温暖化に関する説明と自分たちに出来る身近な環境保全活動について、プロジェクターを使い、映像を交えながらの講座を行いました。環境に関するクイズが出題されると子ども達は元気に回答していました。

また廃食油を精製したバイオディーゼル燃料で走る車両を持ち込み、マフラーから出る排気ガスのおいを嗅ぐという体験してもらいました。



### 受講した児童の感想

環境出前講座の感想を聞かせてください！  
地球温暖化による地球への影響や対策などいろいろ  
なことを教えていただきとても勉強になりました。これから未来をつ  
くる私たちにできることはたくさんあります。家庭で使った食油  
を再利用してトラックの燃料にするという素晴らしい考えにとわおど  
ろきました。今から取り組むことを考え地球温暖化を防いでい  
きたいです。トラック乗車の体験、本当にありがとうございました。

## 物流出前講座 (鹿屋市立東原小学校)

月日 平成28年11月12日(土)

場所 鹿屋市立東原小学校

### ■目的

国民生活並びに産業活動のライフラインを担うトラック運送事業の仕事内容を社会科の授業の中で紹介し、「トラック＝怖い」のイメージの払拭、交通事故の防止、業界の理解向上を図るとともに将来運送業界を目指してもらおうこと

### ■受講者数

同校5年生 20名

### ■講座内容

物流をテーマに、青運会が主体となって開催しました。教室では、プロイラーを題材に鶏舎から食卓に並ぶまでの授業を行い、トラックの仕事内容を通じ物流の重要性を理解してもらいました。

また校庭では、トラックの仕組みや構造上の特性などを理解してもらうため、大型トラックを持ち込み、運転席からの死角体験、車両の説明(タイヤ数、燃料タンク、エアサス等)、荷台への乗車を体験してもらいました。



## 熊本地震関係功労者九州運輸局長表彰を拝受

月日 平成28年11月24日(木)

場所 福岡合同庁舎

11月24日(木)九州運輸局において、4月14日に発生した「平成28年熊本地震」に際し、救援救護活動等を通じ被災地域の早期復旧等に尽力した13団体に対し、佐々木良九州運輸局長から感謝状が授与され、鹿ト協からは中村利秋会長が出席し拝受いたしました。



## 平成28年度年末年始の輸送等に関する安全総点検 ～事故防止等に関する安全点検及びテロ対策等の点検～

### 第1 目的

日々の国民生活や経済活動を支える基盤である輸送機関等の「安全・安心」の確保は不可欠であるが、特に大量の輸送需要が発生し、輸送機関等に人流・物流が集中する年末年始は、ひとたび事故等が発生した場合には大きな被害となることが予想される。

本年は、1月に軽井沢スキーバス事故が発生し、当該事故を踏まえた再発防止策として6月に取りまとめられた「安全・安心な貸切バスの運行を実現するための総合的な対策」に掲げられた事項について、実施可能なものから速やかに実施しているところである。また、これまでに発生した事故等に対しては、事業者への指導強化などの安全施策の取組を実施し、事故等の再発防止を推進しているところである。さらに陸・海・空にわたる輸送機関等における安全確保及び事故防止の徹底を図るためにはこれらに加えて、事業者における自主的な安全への取組を強化することが引き続き重要であることから、トップを含む幹部の強いリーダーシップの下での自主点検等を実施し、安全意識を向上させる必要がある。

また、ISILに影響を受けたとされるテロがフランス、ベルギーなど各地で発生し、多数の犠牲者が出ている。さらに、バングラデシュ・ダッカ襲撃事案を始め、現実には我が国の権益や邦人がテロの標的となる事案が発生しており、国際的なテロの脅威は依然として深刻である。中東における「イスラム国」勢力拡大の中、今年に入ってシリアやチュニジアにおいて邦人殺害事件が発生するなど、国際的なテロの脅威は依然として深刻である。そのため、テロ対策の実施状況についても、併せて点検を実施し万全を期する必要がある。さらに、新型インフルエンザ対策については、平成25年4月に新型インフルエンザ等対策特別措置法が施行され、同年6月に政府及び国土交通省の行動計画が改定されたところであり(国土交通省の行動計画は、昨年3月にも形式的に改定)、運送事業者を含む事業者等は、対策の着実な実施に努める必要がある。

このため、「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施する。

### 第2 期間

平成28年12月10日(土)～平成29年1月10日(火)

### 第3 重点点検事項

今年度の総点検においては、以下の4点の点検に特に留意する。

1. 安全管理(特に乗務員の健康状態、過労状態の確実な把握、乗務員に対する指導監督体制)の実施状況
2. 自然災害、事故等発生時の乗客等の安全確保のための通報・連絡・指示体制の整備・構築状況
3. テロ防止のための警戒体制の整備状況や乗客等の安心確保のための取組、テロ発生時の通報・連絡・指示体制の整備状況及びテロ発生を想定した訓練の実施状況
4. 新型インフルエンザ対策の実施状況

### 第4 点検事項

- (1) 軽井沢スキーバス事故を踏まえた貸切バスの安全対策の実施状況
- (2) 運行管理(飲酒運転・過労運転、健康起因事故の防止、点呼の実施、運転者に対する指導監督)及び整備管理(車両の日常点検整備、定期点検整備等)の実施状況
- (3) コンテナ輸送における安全対策の実施状況
- (4) バスターミナル、自動車道及び一般トラックターミナルの保守点検の実施状況
- (5) 自然災害・事故等発生時の乗客等の安全確保のための通報・連絡・指示体制の整備・構築状況
- (6) テロ防止のための警戒体制の整備状況、テロ発生時の通報・連絡・指示体制の整備状況及びテロ発生を想定した訓練の実施状況
- (7) 新型インフルエンザ対策の実施状況

### 第5 実施要領

事業者は、総点検最高責任者を選任し、点検表に基づき、事前に十分な計画を定めて自主的に点検を実施する。

### 第6 報告

- (1) 平成29年1月13日(金)までに、その結果(安全上の問題点等が判明し、事業者自ら改善することができた事例等がある場合、総点検に対する経営トップを含む幹部の取組状況も併せて併記)を同封の点検表(様式1-4)に記入し、県ト協へFAX(099-261-3113)でご返送ください。

## 平成28年度 年末年始の交通事故防止運動

実施期間:平成28年12月10日(土)～平成29年1月10日(火)

### スローガン

# 年末年始 マナーアップで 事故防止

#### 目的

年末年始は、夕暮れ時や夜間の交通事故が増加する傾向にあるため、県民総ぐるみで交通事故防止運動を展開し、広く県民に交通安全意識の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることで、交通事故を防止することを目的とする。

#### 運動の重点

##### ① 早朝、夕暮れ時、夜間における交通事故防止

- ・「3(サン)ライト運動」の展開 ～特に、原則上向きライト点灯の徹底～
- ・夜光反射材用品の着用の推進
- ・速度規制と安全速度の遵守

##### ② 飲酒運転の根絶

##### ③ 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトと

- チャイルドシートの正しい着用の徹底  
～全席ベルト着用!! 「します・させます」運動の展開～

# トラック運転者に対する交通安全指導の徹底のお願い

運転中の携帯電話等の使用は、前方不注意や集中力低下による漫然運転を引き起こす要因となるなど重大事故に繋がる恐れが極めて高い違反です。

会員の皆様は今一度、法令遵守を徹底し、交通事故防止に努めてください。

## スマートフォン 原因の 交通死亡事故発生!

### 小学4年児童が犠牲!



日時：平成28年10月26日 午後4時頃

場所：愛知県一宮市

状況：トラック運転者が、助手席にスマートフォンを置いて「ゲームアプリ」をしながら運転中、横断歩道を渡っていた小学4年生の男子児童をはねて死亡させたもの。

☆ 運転中の携帯電話等の使用は厳禁!



前方不注意や漫然運転を招き、危険!



☆ 人身事故の約3割は、前方不注意によるものです!

- ・ 運転中は、前方をしっかりと見て運転をしましょう。
- ・ 携帯電話を使用する際は、車道上での駐停車は避け、路外施設など安全な場所に車を止めて使用しましょう。
- ・ ハンズフリー通話装置を使用しての通話は、注意力が低下するため、運転中は控えましょう。

鹿児島県警察本部 交通企画課

## 交通死亡事故抑止に向けた活動の推進のお願い



ドライバーのみなさん！！  
**夜間の車両の走行は**  
**上向きライト点灯が原則**  
 って、ご存じでしたか？

上向きライト



走行用前照灯

道路交通法等では、  
 下向きライトを  
 「すれ違い用前照灯」  
 上向きライトを  
 「走行用前照灯」  
 といいます。

下向きライト



すれ違い用前照灯

つまり...

先行車や対向車がいらないなど他の交通に支障がない限り  
**「上向きライト」**での走行が原則なんです。



車両の通行が多い市街地の走行や対向車が来たとき以外は、ライトは上向きにし、速度を落として走りましょう。  
 ごまめなライトの切り替えで、運転に緊張感が生まれ、危険をいち早く発見できます。

鹿児島県警察

2016 早めのライト点灯時刻表(鹿児島市基準)

		12月																															
		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
目入りの時刻 ライト点灯推奨時刻	目入りの時刻	17時14分	17時15分	17時15分	17時15分	17時15分	17時16分	17時16分	17時16分	17時17分	17時17分	17時17分	17時18分	17時18分	17時18分	17時19分	17時19分	17時20分	17時20分	17時21分	17時21分	17時22分	17時23分	17時23分	17時24分	17時25分							
	ライト点灯推奨時刻	16時45分																16時50分															

# 早め

- 早めの点灯で自車の存在を周りに知らせましょう。
- 遠くからでも自車の接近が認識されます。
- 雨の日や降灰時、日没 30 分前には点灯しましょう。

# 上向き トンネル

- トンネル内ではライトを点灯しましょう。
- 無灯火で走行すると自車の存在が認識されず危険です。
- テールライト(尾灯)を点灯させることにより追突事故防止になります。

- ライトは原則上向き点灯が基本です。
- 照射距離は下向きライト40メートルに対し上向きライトは100メートルです。
- 上向きライトは歩行者や障害物の早期発見にとっても効果です。
- こまめなライトの切り替えで、緊張感を持った運転に心掛けましょう。

# 3 ライト運動

鹿児島県交通安全県民運動推進協議会

## 整備管理者「選任前」研修のご案内

整備管理者「選任前」研修が下記の通り実施されます。受講該当者及び受講希望者は、**別紙**の受講申込書（事前申込）に必要事項等ご記入の上、1月10日（火）【厳守】までに、FAX（下記参照）で鹿児島県トラック協会にお申込みください。

注1：受講された方は、再度受講の必要はありません。

注2：整備士の資格を持っている方は、受講の必要はありません。

### 記

#### 1. 日 時

平成29年1月16日（月）13時30分から17時00分

#### 2. 場 所

鹿児島県トラック研修センター  
（鹿児島市谷山港2丁目4-15）

#### 3. 定 員

100名（定員になり次第、締切とします）

#### 4. 研修内容

- ①整備管理者制度の趣旨、目的について
- ②整備管理者の法定業務について
- ③その他

#### 5. その他

- ①受講者は当日「運転免許証」等本人確認が出来るものをご持参ください。
- ②研修受講者には、修了証明書が交付されます。
- ③駐車場については、鹿児島運輸支局構内（鹿児島市谷山港2丁目4-1）に駐車ください。研修会場には駐車できませんので、ご注意ください。

#### 【お問合せ】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 適正化事業課  
TEL:099-210-9498 FAX:099-262-5500

## ◆整備管理者「選任前」研修受講申込書◆

記入例	● ● 運 送 株 式 会 社 ▲ ▲ 営 業 所 等	
会社名	営業所	
連絡先(担当・TEL)	担当者名( ) TEL( ) - ・ FAX( ) -	
(氏名)ふりがな		
受講者名	※正確な氏名をご記入ください。例:高→高・浜→濱等々	
生年月日	昭和・平成 年 月 日	
住 所	※「現住所」をご記入してください。	
開催日・開催場所		受講時間
平成29年1月16日(月) 鹿児島県トラック研修センター		13時30分～17時00分
●身分証明(自動車運転免許証等)の写し貼付スペース		
※修了証明書の交付時に氏名・住所・生年月日等正確に確認するため下記又は別紙に添付の上、申込をお願いいたします。		
運転免許証(写し)等添付		

## 1. 個人情報保護法に基づく個人情報の利用目的等について

- ・本申込における個人情報の収集は鹿児島運輸支局及び鹿児島県トラック協会以外の第三者への提供・開示は一切ありません。
- ・この申込で得た個人情報は、受講者名簿作成及び修了証明書交付、その他付帯する業務に利用し細心の注意と最大限の努力をもって保護・管理を行います。

**注1: 受講については「事前」に申込み必要です。申込期限は1月10日(火)まで。(申込厳守)**

**注2: 「整備士」の資格を持っている場合は、受講の必要はありません。**

**注3: 現在整備管理者として選任されている場合は、受講の必要はありません。**

## 踏切事故にご注意ください

国土交通省運輸安全委員会では、踏切事故の注意喚起を行っています。  
会員の皆様は、踏切事故の注意点を読み、より一層安全運行に努めてください。



# ドライバーの皆様

## 踏切事故はひとつではありません！

- ・踏切事故の多くは、列車が通過する直前の踏切横断や自動車等が停滞・エンスト・落輪することが原因で発生しています。
- ・警報機や自動遮断機がある踏切でも、踏切事故は発生しています。
- ・踏切事故は、60歳以上の運転者による場合に比較的多く発生しています。
- ・大型の自動車による踏切事故では、列車の乗客などからも負傷者が出る割合が高まります。



全国の踏切事故の原因の推移（歩行者による事故を除く）

注1. 上記グラフに関する用語について

直前横断 列車等が踏切を通過する直前に自動車等が踏切に進入して、列車等と衝突したもの

停滞・エンスト・落輪 自動車等が落輪、エンスト、交通渋滞、自動車の運転操作の誤り等により、踏切道から進退が不可能となったため列車等と衝突したもの（※）

限界支障・側面衝突 自動車等が通過中の列車等の側面に衝突したものと及び自動車等が列車等と接触する限界を誤って支障し停止していたため、列車等が接触したもの（※）

自動車等 普通乗用車、小型乗用車、バス型乗用車、普通貨物車、小型貨物車・特殊車、建設機械

注2. 上記グラフは、自動車等のほかに二輪（二輪車、原動機付自転車）、軽車両（自転車、荷車等）が関係した踏切事故数である。

（※）国土交通省鉄道局資料「鉄軌道輸送の安全にかかわる情報」より



※写真：運輸安全委員会公表の事故調査報告書より

# 踏切事故防止のために！

## 主な注意点

！列車はすぐに停止できないので、踏切の手前では必ず一時停止をして、目と耳で列車が接近していないことを確認しましょう。

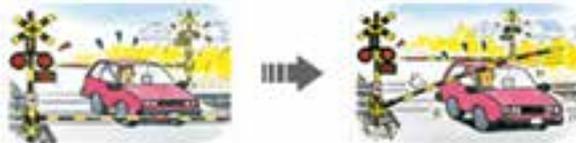
！警報機が鳴っているときや、自動遮断機が下りていたり、下り始めていたりするときは、絶対に踏切に進入してはいけません。

！踏切を超えた先に自分の車が止められるスペースがない時は、絶対に踏切に進入してはいけません。

！運転中の自動車が踏切内で動けなくなったときは、すぐに車から降りて、踏切の近くに設置されている「非常ボタン」を押すか、自動車内の発炎筒を使って、線路脇等の安全な位置で接近している列車に自分の存在を知らせましょう。「非常ボタン」「発炎筒」が無い場合は洋服（可能であれば赤色）を振りましょう。

！踏切通過中に前後の自動遮断機が下りて閉じ込められたときは、慌てず自動車を低速で前進させ自動遮断機を押し脱出しましょう。

※自動遮断機は折れずに斜め上にあがります。



※イラスト：西日本旅客鉄道株式会社 「踏切事故防止」より

※当委員会の活動内容については、下記アドレスをご覧ください。

<http://www.milt.go.jp/jtsb/index.html>



運輸安全委員会  
Japan Transport Safety Board

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-2 中央合同庁舎 2 号館  
TEL : 03(5253)8823 e-mail : hqt-jtsb\_analysis@ml.milt.go.jp

## 大型貨物車による交通事故防止のお願い

志布志警察署では、交通事故防止活動の強化を実施することになりました。  
会員の皆様は、より一層安全運転と思いやり運転の励行に努めてください。

平成28年11月1日

公益社団法人鹿児島県トラック協会会長 殿

志布志警察署長



大型貨物自動車による交通事故防止について（お願い）

謹啓

晩秋の候、貴殿におかれましては、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から交通事故防止の推進はもとより、警察活動全般にわたり、格別の御理解と御協力を賜っておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、曾於郡大崎町横瀬の大崎町立大丸小学校前の国道448号は、同小学校児童の通学路となっておりますが、一部歩道がなく、同校の児童は道路端を歩いて登下校している現状にあり、保護者からは、大型車の通行も多く、歩道のない道路端を歩いて登下校している子供が交通事故に遭うのではないかと不安を抱えている旨の声が寄せられております。

当署としましては、このような現状を踏まえ、道路管理者に対する道路整備の働きかけ、パトロールの強化、交通指導取締り及び交通広報等により交通事故防止活動を強化していく考えであります。貴協会におかれましても、本件趣旨を御理解の上、同道路を利用される貴協会会員となっておられる業者のドライバーに対しまして、安全運転と思いやり運転の励行について、更に御指導していただき、少しでも子供や保護者の不安を払拭していただきますようお願いいたします。

また、当署と連携したドライバーの交通安全教育の実施につきましても、ご検討いただければ幸甚に存じます。

謹白

担当

志布志警察署

交通課長代理 田丸

連絡先 099-472-0110

(内線411)

# 大型自動車のホイール・ボルト折損による 車輪の脱落事故防止徹底のお願い

平成 27 年度の「大型自動車ホイール・ボルト折損による車輪脱落事故」の発生件数が 41 件と前年度に比べ 4 件減となっているものの、依然として高い水準で発生している状況です。

会員事業者の皆様には適正な車輪脱着作業の再徹底及び大型自動車の使用者による適切な保守管理の実施の啓発を行っていただきますようよろしくお願いいたします。

—大型車をご使用の皆様へ車輪脱落事故防止のお願いです。

(別添)

## ストップ!! ザ・車輪脱落事故 大型車の車輪脱落事故ゼロへ

車輪の脱落事故が起きています  
大型車・車輪脱落事故  
**412件!**

平成 15 年 1 月～平成 26 年 12 月 (年間約 34 件)

車輪が脱落するまでには必ず予兆があります。  
日頃の点検・整備で車輪脱落事故を防止。  
ご自身による車輪まわりの点検をお願いします。

車輪脱落事故の多くは、ホイール脱着後 1 か月以内  
に起きています。正しい脱着作業をお願いします。



車輪の脱落は、路上故障や他の交通の妨げとなるばかりではなく、歩行者や他の車両の乗員の命に係わるなど、場合によっては重大な事故を引起し、社会的信頼を損なうことにもなりかねません。

安全確保のために、日頃から、正しい点検・整備の実施をお願いします。  
あなた自身による、正しい点検・整備の実施が重要です。

### 車輪脱落を防ぐ、4つのポイント

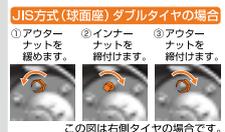
#### 確実な締付け

締付け方式には、球面座で締付ける JIS 方式と平面座で締付ける ISO 方式があります。規定の締付けトルクで確実に締付けます。



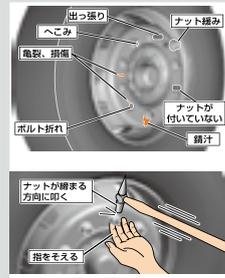
#### 増し締めの実施

締付け後は初期なじみによってホイールナットの締付け力が低下します。50～100 km 走行後を目安に増し締めを行います。



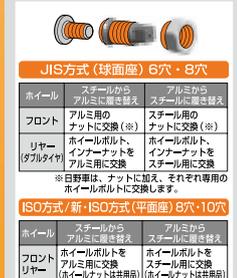
#### 日常の点検

一日一回、運行の前に、ホイールボルト、ナットを目で見て、さわって点検します。異常を発見したら直ぐに整備工場へ。



#### ホイールの履き替え

スチールホイール、アルミホイールの履き替えには、それぞれ適合するホイールボルト、ナットの使用が必要です。必ず確認してください。



詳しい情報は… 日本自動車工業会 HP <http://www.jama.or.jp/user/>  
日本自動車車体工業会 HP <http://jabia.or.jp/use/trailer/index.php>  
日本自動車タイヤ協会 HP <http://www.jatma.or.jp/tekisei/>

国土交通省  
(一般社団法人) 日本自動車工業会 いすゞ自動車 / 日野自動車 / 三菱ふそうトラック・バス / UD トラックス  
(一般社団法人) 日本自動車車体工業会 トレーラ部会  
(一般社団法人) 日本自動車タイヤ協会



## 準中型免許が新設されます

道路交通法改正により平成 29 年 3 月 12 日より準中型免許制度が新設されます。今一度、ご確認ください。

平成29年3月12日  
スタート

## 改正道路交通法が施行されます

18歳から取得可能な免許

### 準中型免許 の新設

#### 1. 準中型免許の新設

準中型免許では、車両総重量7.5トン未満(最大積載量4.5トン未満)の自動車を運転できます(普通自動車も運転できます)。普通免許で運転できる自動車は車両総重量3.5トン未満(最大積載量2トン未満)となります。

#### 2. 準中型免許の 受験資格・教習日数

準中型免許は、18歳から普通免許なしでも取得できます。教習では、最短17日で取得可能です。  
※普通免許は最短15日

#### 3. 準中型免許に係る 初心運転者期間制度

初めて準中型免許を取得した方は、準中型自動車を運転するときには1年間初心者マークを付けなければなりません。

#### 4. すでに普通免許を 保有している方は

引き続き車両総重量5トン未満の自動車を運転することができます。さらに限定解除審査(※)に合格すれば車両総重量5トン以上7.5トン未満の自動車の運転も可能となります。

※審査は、指定自動車教習所で最低4時限の教習等を受けた上での審査又は免許試験場での技能審査等のいずれかになります。

18歳から  
普通免許なしでもOK!



### ■免許の区分、受験資格等の改正概要について

改正前

車両総重量	5トン		11トン	
最大積載量	3トン		6.5トン	
普通自動車 普通免許	18歳以上		中型自動車 中型免許	20歳以上 普通免許等保有2年
			大型自動車 大型免許	21歳以上 普通免許等保有3年

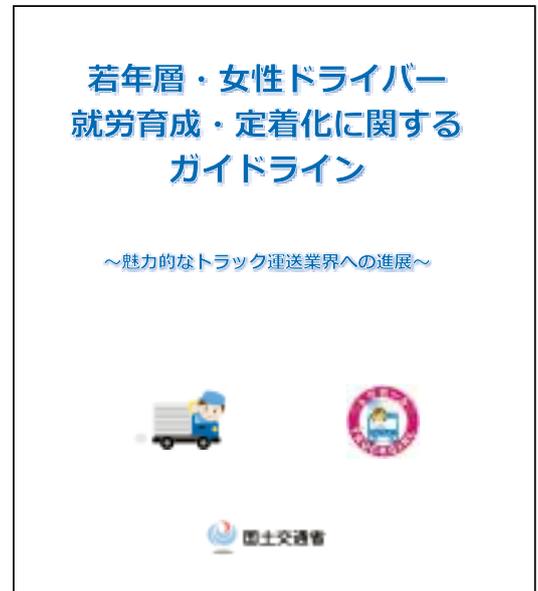
改正後

車両総重量	3.5トン	7.5トン		11トン	
最大積載量	2トン	4.5トン		6.5トン	
普通自動車 普通免許	18歳以上		準中型自動車 準中型免許	20歳以上 普通免許等保有2年	大型自動車 大型免許
				21歳以上 普通免許等保有3年	

警察庁・都道府県警察

# 若年層・女性ドライバー就労育成・定着化に関するガイドラインのご案内

国土交通省自動車局貨物課では、労働力不足対策の一環として、平成27年度に「貨物自動車運送事業における若年層・女性の就労育成・定着化に関する調査」を実施し、トラック運送事業者向けガイドラインを発行しました。国土交通省ホームページよりダウンロードし、ご利用ください。



若年層・女性ドライバー就労育成・定着化に関するガイドライン

検索



# 労働契約法「無期転換ルール」のお知らせ

労働契約法の改正により、有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたときに、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換されるルールのことです。

有期契約労働者（定年後引き続き雇用される有期労働契約者を含む）を雇用している会社では、無期転換ルールの適用に向けた早急な対応が望まれるところです。

無期転換のためのハンドブックが作成されましたので、ご利用ください。

ハンドブックは、厚生労働省ホームページからダウンロードできます。



無期転換 ハンドブック

検索



## キャリア形成促進助成金 パンフレット(全ト協作成)のご案内

キャリア形成促進助成金とは、雇用する労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、職務に関連した専門的な知識及び技能の普及に対して助成する制度です。

トラック運送事業者に対しては、普通免許を保有しているドライバーに対して、大型免許を取得させる場合、自動車教習所の講習費用と講習期間中の賃金の一部が助成されます。

キャリア形成促進助成金の申請から受給まで、わかりやすく記載したパンフレットを全ト協が作成したので、全ト協ホームページよりダウンロードし、ご活用ください。



助成金活用の手引き

検索



## 鹿児島県の最低賃金が改定されました

- 都道府県ごとに決定される地域別最低賃金額が改定され、10月1日から順次発効します。
- 最低賃金は、最低賃金法に基づき、国が賃金の最低額を定めたものです。
- 最低賃金は、パート、学生のアルバイト、嘱託などといった雇用形態やその呼称にかかわらず、すべての労働者に適用されます。
- 仮に、労使の合意により最低賃金額より低い賃金を定めたとしても、それは、最低賃金法によって無効とされ、最低賃金額と同様の定めをしたものとされます。
- 地域別最低賃金額以上の賃金額を支払わない場合には、罰則（罰金：上限50万円）が定められています。
- 派遣労働者は、派遣先の事業場に適用される地域別最低賃金が適用されます。

平成28年度鹿児島県最低賃金改定状況		
都道府県：鹿児島県	時間額：715円	発効年月日：H28.10.1

## 安全衛生教育推進要綱改正のお知らせ

安全衛生教育及び研修については、平成3年1月21日付け基発第39号（以下「推進通達」という。）に定める安全衛生教育推進要綱に基づき推進してきたところですが、第三次産業や昨今の製造業における災害増加、メンタルヘルス対策・化学物質のリスクアセスメントの推進の重要性等を踏まえ、改正が行われました。

今後は、この安全衛生教育等推進要綱に基づいて労働者等の安全衛生教育及び研修を推進されますよう、よろしくをお願いします。

改正の詳細については、鹿児島県トラック協会ホームページの「お知らせ」をご確認ください。

### ◆ 全日本トラック協会ホームページ

HOME > お知らせ > 2016年11月22日 安全衛生教育推進要綱改正のお知らせ

## 「トラック運送業界の景況感(速報)平成28年7月～9月期」の調査報告

(公社)全日本トラック協会が「トラック運送業界の景況感(速報)平成28年7月～9月期」をとりまとめました。

詳細は、全ト協ホームページをご覧ください。

平成28年7月～9月期の景況感認識は、英国のEU離脱決定に伴う金融市場の混乱の鎮静化、熊本地震からの復興の進捗(自動車関連)、原油安等が後押ししたが、円高の進行、国内消費の低迷等がマイナス影響を与えた。

このような状況において、トラック運送業界の7月～9月期は、労働力の不足感が強まったことや実働率が改善したことなどにより、運賃水準が改善傾向となった。その結果、営業収入・営業利益及び経常利益が改善に転じた。

これらのことから、景況感の判断指標は▲30.1となり、前回(▲40.7)から10.6ポイント改善した。なお、来期の見通しとなる景況感の判断指標は、海外景況、円高、国内経済状況の不透明感を反映し、今回より4.2ポイント悪化し、▲34.3の見通しとなっている。

### ◆ 全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 調査・研究 > トラック運送業界の景況感(速報)

トラック運送業界の景況感

検索



平成28年度

# 物流セミナー

参加  
無料



## 2017年への視座 ～ 世界潮流と日本 ～

講師：寺島 実郎 氏

一般財団法人日本総合研究所 会長  
多摩大学 学長

日時 平成29年1月24日（火）

14:00～16:00

場所 かごしま県民交流センター

県民ホール（1階）

申込み 別紙申込書にてお申込みください。

TEL・FAXにて事前にお申込みください。  
（セミナー詳細は別紙申込書をご覧ください）

※駐車場【2時間まで無料】に限りがございますので、  
出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

### 講師プロフィール

1947年 北海道生まれ

早稲田大学大学院政治学研究科修士課程終了後、三井物産に入社。調査部・業務部を経て、ブルッキングス研究所に  
出向。米国三井物産ワシントン事務所長、三井物産戦略研究  
所所長、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授、三井  
物産常務執行役員等を歴任。

現在は（一財）日本総合研究所会長、多摩大学学長、資源  
エネルギー庁総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委  
員、国土交通省都市再構築戦略検討委員会委員など、政府  
審議会委員も務める。

主なメディア出演は、TBS系列「サンデーモーニング」  
BS11「寺島実郎の未来先見塾」、BS-TBS「月刊  
寺島文庫」

著書は、「中東・エネルギー・地政学」（東洋経済）、「二十  
世紀と格闘した先人たち」「若き日本の肖像」（新潮社）、  
「脳のレッスン I-IV」（文藝春秋）など多数。

トラックは生活と経済のライフライン



公益社団法人  
鹿児島県トラック協会

（お申込み・お問合せ）

〒891-0131

鹿児島市谷山港二丁目4番15号

TEL 099-261-1167 FAX 099-261-1169

<http://www.kta.jp>

# 公益社団法人鹿児島県トラック協会 平成28年度物流セミナー参加申込書

◆日 時：平成29年1月24日（火） 14：00～

◆場 所：かごしま県民交流センター 県民ホール（1階）

セミナープログラム		
13：00	開 場	
14：00	開 会	主催者あいさつ (公社)鹿児島県トラック協会 会長
14：10	第1部	鹿児島県トラック協会の取組みのご紹介
14：30	第2部	講演 演 題：2017年への視座 ～ 世界潮流と日本 ～ 講 師：寺島 実郎 氏 一般財団法人 日本総合研究所 会長 多摩大学 学長
16：00	閉 会	

会 社 名		参加者数
申込者氏名	*複数の場合は代表者の方をご記入ください	名
ご 連 絡 先	住所	
	TEL	

申込み締切り：1月17日（火）

**【お申込み・お問合せ】**

公益社団法人鹿児島県トラック協会  
総務企画課

TEL:099-261-1167

FAX:099-261-1169

県ト協では、平成 27 年度より標記表彰制度が新設されています。  
会員の皆様において、下記基準を満たされる事業所をご推薦ください。

### 目 的

大量の輸送需要が発生し物流が集中する年末時期に、交通事故防止及び運転者等への交通安全意識の高揚に貢献した事業所の功績を讃え表彰する。

### 表彰基準

- 毎年 11 月 1 日から 12 月 31 日までの 2 箇月間に、人身事故又はその他の事故（自動車事故報告規則に基づく事故）がないもの（※平成 28 年 11 月 1 日から 12 月 31 日）
- 毎年 4 月 1 日から申請の日までの間に、関係法令による行政処分（車両の使用停止、警告、勧告）及び指示（最高速度違反行為、放置行為、過積載運転、過労運転、飲酒運転、無免許運転）を受けていないもの（※平成 28 年 4 月 1 日から申請日）

### 選考等

表彰基準を満たしているかを審査し、毎年度定時社員総会において表彰する。

### 提出書類

- 推薦書（別紙様式 1）
- 運転経歴証明書の写し（表彰対象期間が含まれているもの）  
※鹿児島県トラック協会ホームページの「お知らせ」もしくは「会員専用ページ」よりダウンロードください。又は県ト協までご連絡ください。

### 提出期限

平成 29 年 3 月 15 日（水）

#### 【お問合せ・提出先】

（公社）鹿児島県トラック協会 総務企画課  
TEL:099-261-1167  
FAX:099-261-1169



# 初任運転者研修のご案内

「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」に基づき、事業者は、初任運転者(\*1)に対して特別な指導を行うことが定められています。

下記の日程で、初任運転者に対する研修会を開催しますので、受講を希望する場合は、受講申込書に必要事項をご記入いただき県ト協まで FAX (099-261-3113) にて申込みください。

受講修了された方には、受講証明書を交付します。

\*1 初任運転者…【安全規則第3条第1項に基づき運転者として常時選任するために新たに雇い入れた者(当該貨物自動車運送事業者において初めてトラックに乗務する前3年間に他の一般貨物自動車運送事業者等によって運転者として常時選任されたことがある者を除く。】

## 記

1. 日時 平成29年1月13日(金)9:00～17:00(予定) (8時30分受付開始)
2. 場所 鹿児島県トラック研修センター 2階 大講堂
3. 講師 ドライビングアカデミー ONGA 担当者(予定)  
南九州日野自動車株式会社  
ブリヂストンタイヤジャパン株式会社
4. 研修内容 ◎トラックの安全な運転に関する基本的事項 等  
◎日常点検の方法(トラックの構造上の特性)  
◎タイヤの特性等(タイヤに関すること)
5. 対象者 初任運転者等
6. 受講料 無料
7. 研修受講証 当研修の最後まで受講された方へ受講証明書を交付します。  
※遅刻、途中退席、早退された場合については、受講証明書を交付されませんので、ご注意ください。
8. 受講人数 定員40名程度(申込期限:1月6日(金)まで)  
※なお、先着順で申込み受付し、定員になり次第締め切ります。
9. その他 昼食については、各自でご用意ください。
10. 申込方法 「受講申込書」をご記入の上、お申込みください。

その他、国土交通省告示に沿った内容の研修

## 「初任運転者研修」受講申込書

会社名 及び営業所				営業所
TEL	—	—	FAX	— —
住所	〒			
ふりがな 参加者名	(	才)	事業用トラック 運転経歴	有 ( 年) なし
ふりがな 参加者名	(	才)	事業用トラック 運転経歴	有 ( 年) なし

※ご記入いただいた情報は、本研修に関する事項以外には、使用いたしません。

申込ご担当者氏名 \_\_\_\_\_

## 幹部・管理者研修のご案内

環境対策や交通安全対策などへの対応するため、企業の幹部・管理者は、厳しい時代環境の中での確かな判断能力を持って業務に取り組む必要があります。

そこで、幹部・管理者として必要な考え方や知識、スキルを習得し、幹部・管理者としてのあり方を学び、参加者の相互交流と相互啓発を通じて、スキルアップすることを目的とした研修会を下記のとおり開催します。

参加ご希望の方は、**2月10日(金)まで**に下記受講申込書にてFAX(099-261-3113)でお申込みください。

1. 日 時 平成 29 年 2 月 18 日(土) 9 : 00 ~ 16 : 30  
※ 昼食はこちらで準備します。
2. 場 所 鹿児島県トラック研修センター 2 階大講堂  
鹿児島市谷山港 2 丁目 4 - 15  
TEL 099-261-1167  
FAX 099-261-3113
3. 講 師 綾部 淳 氏 綾部総合教育研究所 所長 (予定)
4. 研修内容
  - ・ 幹部管理者としての立場・心構え
  - ・ 幹部管理者としての問題の分析と解決能力
  - ・ 組織をまとめるリーダーシップ
 ※ 全ての研修を受講した方に修了証を交付致します。
 

研修内容は変更になる場合があります。
5. 人 員 20 名 (先着順)
6. 研修受講料 会員事業者：1,000 円/人 非会員事業者：5,000 円/人  
※ 研修受講料については、当日徴収させていただきます。
7. 申込締切 2 月 10 日(金)

幹部・管理者研修に参加いたします。

年 月 日

(事業所名) \_\_\_\_\_

(役職・<sup>ふりがな</sup>参加者氏名) \_\_\_\_\_

(連絡先電話番号) \_\_\_\_\_

担当：労働・環境課 (FAX 099-261-3113)

※ご記入いただいた個人情報は、本目的以外には使用いたしません。

# 平成28年度 近代化基金融資公募のご案内

平成28年度

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

## 第40回近代化基金融資申込み 公募のご案内

- ①県ト協の公募は、先着順で受け付けます。
- ②公募額を超える申込みは、全日本トラック協会に推薦します。融資推薦適否決定通知日も変わりますのでご注意ください。
- ③公募期間が年3回となりましたのでご注意ください。  
(旧)5月、8月、10月、1月 → (新)5月、10月、1月

鹿児島県ト協 公募期間	第1期	第2期	第3期
融資推薦適否 決定通知日	終了	終了	29.1.10～20 1月末～ 2月10日
公募総枠	7億円		

県ト協公募額超過分(全ト協へ推薦)



融資推薦適否 決定通知日	終了	29年2月21日
公募額	15億円	

**融資対象者** 公益社団法人鹿児島県トラック協会の会員及びその持株会社  
(傘下の貨物自動車運送事業者に係る資金調達を行う者に限る)

近代化基金融資は、運輸事業振興助成補助金をもって基金を創設し、利子補給による長期低利の融資を推進して、トラック運送事業の近代化、合理化をはかるものです。

※詳細は、鹿児島県トラック協会ホームページでご確認頂くか、経理課までお問合せください。

【お問合せ先及び申込先】

(公社)鹿児島県トラック協会 経理課 TEL:099-261-1167

### 受講料3分の2を助成します！

業界における経営管理者層の資質の更なる向上を図り、経営基盤の一層の強化を目指す観点から、会員事業者の経営者・管理者等を対象に、中小企業大学校において実施される経営戦略等の講座を受講された場合、受講料の3分の2を助成します。(県ト協3分の1、全ト協3分の1)

#### ●制度の対象となる講座 【今年度の助成対象は、短期講座のみとなります。】

- (1) トップのための経営戦略、経営計画等に関する講座
- (2) 実践的な財務管理、利益計画等に関する講座
- (3) 管理者のための人材育成、労務管理等に関する講座
- (4) 女性リーダーの能力開発等に関する講座
- (5) 情報化、システム構築に関する講座
- (6) その他物流事業にかかわる講座

#### ●手続きフロー

会員事業者	①別紙「受講申請通知書」、「誓約書」を提出	県ト協
	②受講承認通知	県ト協
	③講座の申込み及び受講料の納付。受講	中小企業大学校
	④受講終了後、「受講修了通知書」、「受講修了証書(写)」、「振込金受取書(写)」を添えて助成金申請	県ト協
	⑤助成金の支払い(受講料の3分の2)	県ト協

※ 1 会員からの複数の申込みも受けませんが、**申込みが多い場合は人数を調整いたします。**(ただし、定款第5条 (1) 普通会员の「イ」にあたっては、1名とします。)

※ 「受講申請通知書」「誓約書」「受講修了通知書」は県ト協ホームページからもダウンロードできます。

### 【中小企業大学校人吉校講座スケジュール】

研修分野	コースNo.	研修テーマ	実施期間	期間	定員(名)	受講料(税込/円)
企業経営戦略	20	新市場開拓のための戦略づくり	H28.12. 8～H28.12. 9	2日間	30	25,000
	21	女性管理者養成研修	H29. 1.11～H29. 1.13	3日間	30	31,000
組織マネジメント	25	部下のほめ方・叱り方とモチベーション管理 <small>【部下指導シリーズ ③】</small>	H29. 2. 7～H29. 2. 9	3日間	30	31,000
	27	部下の戦力化を早めるOJTの進め方	H29. 2.21～H29. 2.23	3日間	30	31,000
財務管理	19	利益計画と資金計画の立て方 <small>【財務管理シリーズ ③】</small>	H28.12. 5～H28.12. 7	3日間	30	31,000
	36	1日でわかる会計情報活用 <small>【宮崎教室】 ※校外研修</small>	H29. 1.19	1日間	30	16,000
販売・マーケティング	23	販売計画の考え方と進め方	H29. 1.24～H29. 1.26	3日間	30	31,000
	26	新規顧客開拓の考え方と進め方 <small>【営業管理シリーズ ③】</small>	H29. 2.14～H29. 2.16	3日間	30	31,000

※ 申込締切日は原則、受講日の 20 日前までとなります。

※ **申込み状況については、事前にお問合せください。**



## 年末は重大事故が増加傾向！

年末になると、人や車の動きが慌しくなり、重大事故が多発する傾向にあります。

気持ちにゆとりを持ち、スピードを控え目にして安全運転に努めましょう。



## 交差点における安全確認の徹底！

交差点では、歩行者や自転車等がいるものと考え、確実な安全確認をしましょう。特に交差点の右左折時には、ミラーだけでなく目視による確認を行い、歩行者や自転車など交通弱者を保護する運転を心掛けましょう。また、車両の窓付近に荷物を置いたり、カーテンを閉めたままにするなど、視界が遮られた状態での運転は絶対にやめましょう。



**夕方は早めにライトを点灯し、事故防止に努めましょう！**

## 交通安全ワンポイント・アドバイス

- 二輪車は車体が小さいため、実際よりも遠くにいるように見え、また速度も遅く感じがちです。十分に注意しましょう！！

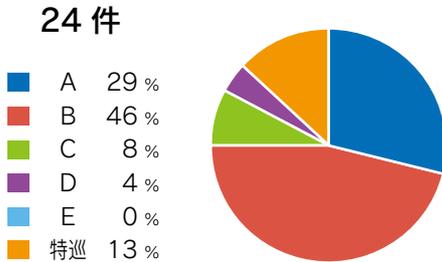


二輪車の方が遠く感じませんか？

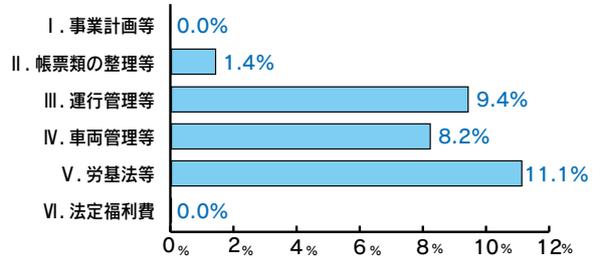
- 交差点を進行する際には、速度を落とし、確実な安全確認を行いましょう！！
- 慣れた道でも油断は禁物です。周囲の安全確認を確実に！！

## 平成28年(10月)巡回指導結果

巡回指導評価別結果 (平成28年10月)



指導区分別(否)比率 (平成28年10月)



巡回指導結果では、B 評価 (適の割合: 80%以上) が 46% でした。

指導評価区分では「**V. 労基法等**」が 11.1% の指摘となっております。

**健康診断の一部未受診 (深夜従事者診断含む)** について指摘が多くなっております。

### 事故発生時における緊急連絡体制について

自動車運送事業者等は、自動車事故報告規則に定める事故があった場合、30 日以内に自動車事故報告書を、使用の本拠を管轄する運輸支局長に提出しなければなりません。

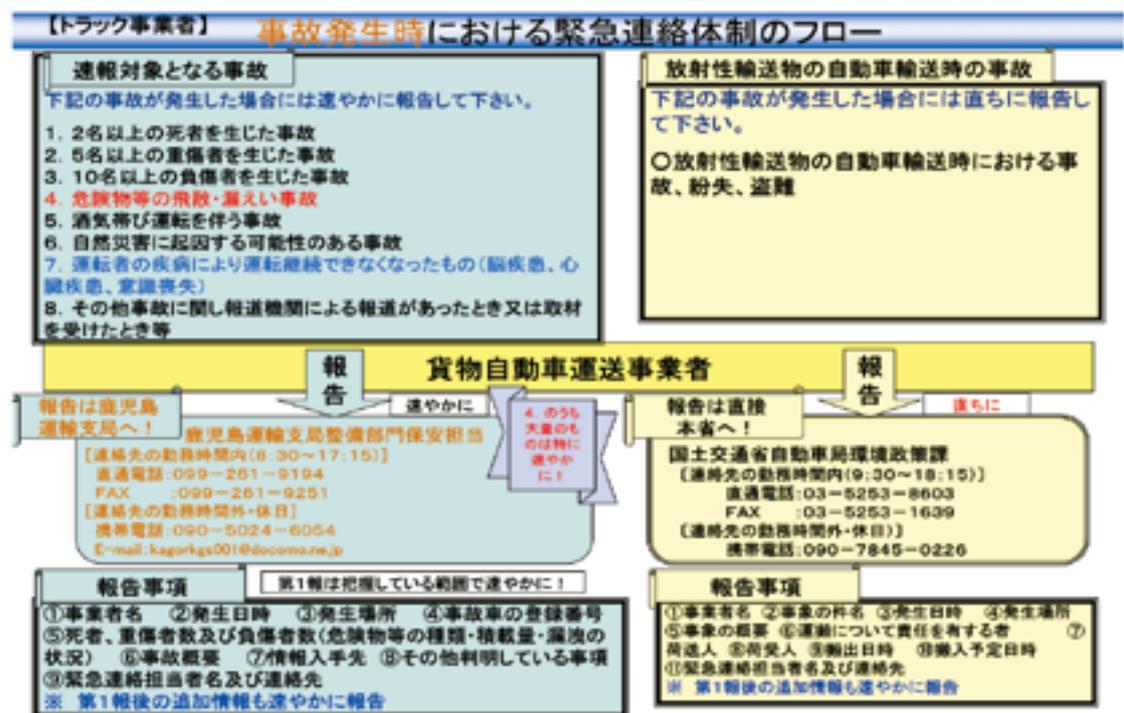
自動車事故報告書に加えて、**特に重大な事故・事件が発生した場合には**、発生からできる限り速やかに (少なくとも 24 時間以内に)、運輸支局長にその内容を**速報しなければなりません**。

詳細につきましては、下記フロー及び九州運輸局ホームページをご確認ください。

九州運輸局ホームページ: <https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/car/file07b.htm>

その他ご不明な点等ありましたら、トラック協会適正化事業課までお気軽にご連絡ください。

(公社) 鹿児島県トラック協会 適正化事業課: TEL 099 - 210 - 9498





Gマーク取得を協会全体で取り組むことが決定されました（H28.12.2 理事会）

## Gマークを取得しましょう！

- 国土交通省が推進する「安全性優良事業所」の認定制度です。
- Gマーク事業所の事故割合は未取得事業所に比べて半分以下です。
- 安全性の高いトラック運送事業者を選ぶための目安になります。

### 安全性優良事業所に対するインセンティブ

- ・違反点数の消去（違反点数算定期間が3年から2年に短縮）
- ・IT点呼の導入（対面点呼がテレビカメラなどで代用可能）
- ・安全性優良事業所表彰（連続10年以上取得している事業所）
- ・点呼の優遇（2地点間を定時運行する場合の他営業所における点呼等）
- ・助成の優遇（全ト協が行う会員事業者に対する助成事業の優遇措置）
- ・その他、補助条件の緩和、保険料の割引等



### Gマーク取得による効果を実感

- ・ドライバーにプロの模範であるという自覚が芽生え、安全意識が高まります。
- ・曖昧だった安全対策が明確化され、統一した安全管理方法が根付きます。
- ・安全に力を入れている会社と評価され、営業活動がスムーズになります。



## Gマーク取得事業者の声

### 取得理由

- 運送事業者は公道で仕事をしているので、他事より以上安全性（Gマーク）を優先すべき。
- 社内的に取得を進めているため。

### 取得したことによる効果・メリット

#### 社員教育の充実、意識の向上

- 講習や研修に自主的に参加するようになり、安全に対して「学ぶ」という姿勢が管理者に生まれた。
- 認定審査を事業所毎に実施しているため、安全に対する認識が各事業所の担当者まで浸透している。
- 従業員への指導教育など、内容を充実させることができた。
- 自社の安全に対する取り組みを客観的に評価できるようになった。
- 関係書類の整備、輸送品質の向上につながっている。

#### ドライバーの意識向上

- 交通事故、交通違反が減少した。
- 社員の運転、荷扱が良くなった。
- 車両の手入れを良くするようになり、車への愛着が出てきて事故の抑制となっている。
- 乗務員の安全に対する意識向上が高まり、連続運転や休息时间確保の徹底ができた。
- Gマークステッカーを貼ることによる運転者の安全運転意識の向上が図られた。

#### 荷主へのアピール

- 顧客、消費者に対して会社の安全、安心を目で見てわかるようにアピールできた。
- 運行管理に対する意識の向上が事故の削減につながり、お客様に求められる高品質な物流が提案できるようになった。
- 一部荷主から取得の有無を尋ねられ、取得している事で契約成立した。

#### 経費の削減、優遇措置

- 保険料の割引、助成金等の申請について、優遇措置がありメリットを感じた。
- 安全運転研修・講習会に参加時の費用助成があるため、経費削減になっている。
- 修理費が減少し、車両経費が節減された。燃費も改善した。
- IT点呼が導入できるようになった。

# 支部・部会だより

## 支部・部会開催状況

### 支部

月 日	行事名	場 所
10月27日(木)	トラック鹿児島中央支部役員会	かん介 (鹿児島市)
11月4日(金)	平成28年度第3回薩摩北支部定例会 及び労働安全セミナー	鶴の里 (出水市)
11月5日(土)	鹿児島谷山支部ゴルフコンペ	鹿児島ガーデンゴルフ 倶楽部 (鹿児島市)
11月12日(土)	平成28年度薩摩南支部健康セミナー	シーサイドガーデンさ のさ (いちき串木野市)
11月15日(火)	トラック西支部会定例会	華蓮 (鹿児島市)
11月18日(金)	霧島支部ゴルフコンペ	鹿児島国際ゴルフ倶 楽部 (始良市)
11月18日(金)	トラック加治木支部会定例会	七八 (始良市)
11月19日(土)	トラック協会南薩支部荷主懇談ゴルフコンペ	知覧カントリークラブ
11月19日(土)	平成28年度大隅北支部労働安全セミナー	レストラン赤坂(曾於市)
11月22日(火)	平成28年度第2回薩摩中央支部定例会 及び労働安全セミナー	ホテルグリーンヒル (薩摩川内市)
11月24日(木)	トラック鹿児島中央支部会定例会	いちにいさん (鹿児 島市)
12月2日(金)	トラック協会日置支部第2回役員会	鹿児島県トラック研修 センター (鹿児島市)

### 部 会

月 日	行事名	場 所
11月8日(火)	飼料畜産輸送部会宮崎県・鹿児島県合同 部会	ホテル・レクストン 鹿児島 (鹿児島市)
11月10日(木)	第2回青運会定例会及びトラックの日反省会	梵道留 (鹿児島市)
11月11日(金)	第2回セフティ会安全研修会	鹿児島高牧カントリー クラブ (始良市)
11月24日(木)	九州四県合同セメント部会	ホテルマリックス(宮崎県)
11月25日(金)	食料品部会荷主セミナー	ホテルパレスイン鹿 島 (鹿児島市)
11月25日(金)	第2回タンク部会定例会	あぢもり (鹿児島市)

## 会員の声

### ✎ 平成28年度第3回薩摩北支部定例会及び労働安全セミナー

セミナーでは、ドライブレコーダーの重要性を再認識できました。まだ、取り付けていない車両もあるので、すぐに取り付けたいです。

### ✎ 平成28年度薩摩南支部健康セミナー

健康セミナーに出席し、講師の話聞いて、あらためて食生活が重要だと認識しました。今後も、健康で仕事を続けていくうえで、注意したいと思います。今後もこのようなセミナーに積極的に参加したいです。

### ✎ 平成28年度大隅北支部労働安全セミナー

初めて参加したのですが、とても有意義な講話でした。安全に対する意識をさらに高めることができました。

### ✎ 平成28年度第2回薩摩中央支部定例会及び労働安全セミナー

心の健康がいかに大切かを学びました。ストレスに気を付けて、日々の業務をこなしていきたいです。

平成 28 年度第 3 回薩摩北支部定例会及び労働安全セミナー



平成 28 年度薩摩南支部健康セミナー



平成 28 年度大隅北支部労働安全セミナー



平成 28 年度第 2 回薩摩中央支部定例会及び労働安全セミナー



## 過積載違反状況

平成28年10月分  
資料:鹿児島県警察本部

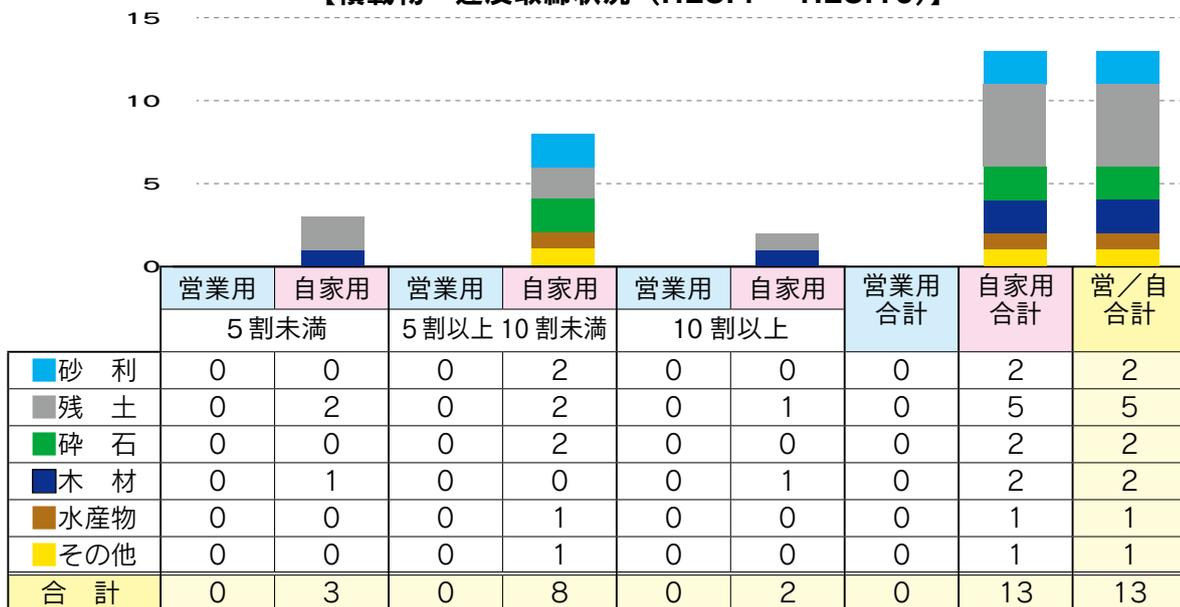
10月は、過積載の違反はありませんでした。

### 過積載取締り状況(件数)

年\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
H27	10	6	3	1	2	1	1	2	2	0	1	0	28
H28	5	1	2	1	3	1	0						13

### 過積載違反状況 (平成 28 年度)

【積載物・違反取締り状況 (H28.4 ~ H28.10)】



積載物としては、残土・砂利・木材の違反が多く、業種では建設業が67%となっている。

## 鹿児島県トラック協会に寄せられた主な苦情内容 (平成28年10月)

- ストップランプが点灯したまま走行している。ブレーキをかけてもわからない。
- あおられた。方向指示器もださずに車線変更、蛇行運転をされており危険である。指導をお願いしたい。
- アイドリング及び30分以上の駐停車をお断りしている。貼紙にて呼びかけているが、協力頂けていない。
- あおられた。赤色回転灯をつけて走行していた。
- 近所の空き地に毎日違法駐車するトレーラーがいる。

# 鹿児島県内における交通事故の発生状況

(平成28年10月末 資料:鹿児島県警察本部)

## 県内の交通事故状況

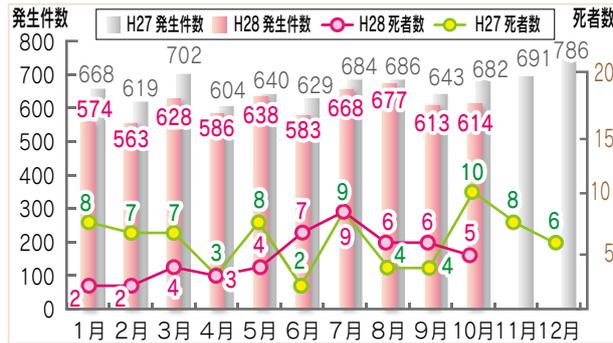
	発生件数	死者数	傷者数
平成28年	6,145	48	7,277
平成27年	6,557	62	7,810
増減	-412	-14	-533

## 営業用貨物自動車の交通事故状況

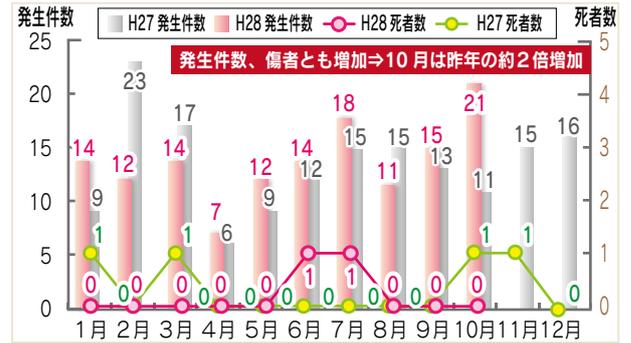
	発生件数	死者数	傷者数
平成28年	138	2	165
平成27年	130	3	154
増減	+8	-1	+11



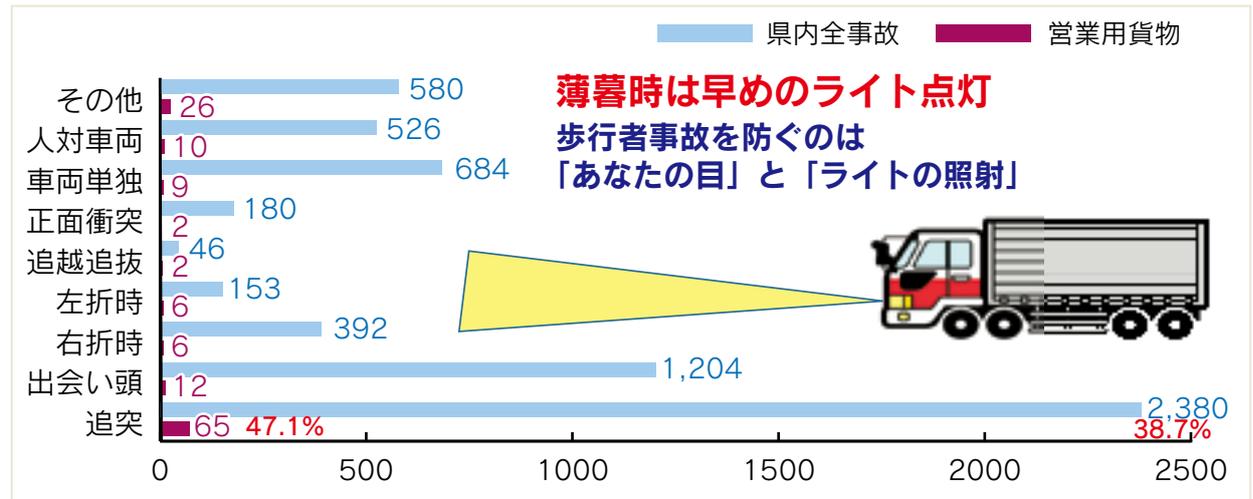
## 県内全交通事故月別状況



## 営業用貨物自動車月別発生状況



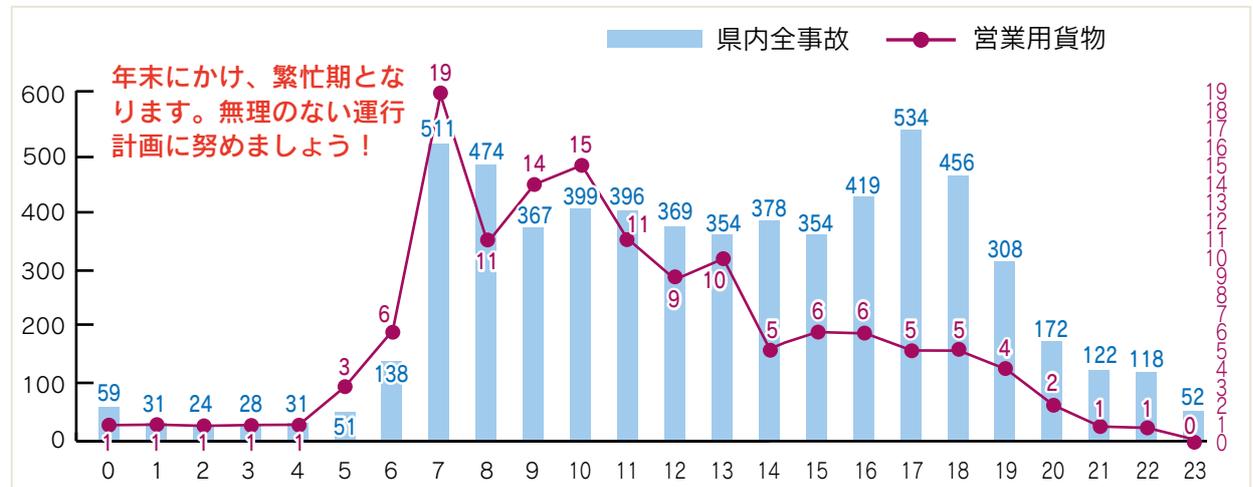
## 事故形態別(平成28年10月末現在)



薄暮時は早めのライト点灯  
歩行者事故を防ぐのは  
「あなたの目」と「ライトの照射」



## 時間別発生状況(平成28年10月末現在)



年末にかけ、繁忙期となります。無理のない運行計画に努めましょう！

## 軽油価格調査報告

(平成28年9月分 資料:全日本トラック協会)

### ●単純集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	83.50	73.83	80.66

### ●元売別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

元売名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
J X 日 鉱 日 石	84.93	72.93	81.60
出 光	82.71	76.28	82.90
昭 和 シ ェ ル	87.00	73.76	80.00
エクソンモービル		72.92	75.00
キ グ ナ ス			
コ ス モ	81.00	75.00	79.10
そ の 他	80.32	74.32	79.35

### ●月間購入量別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

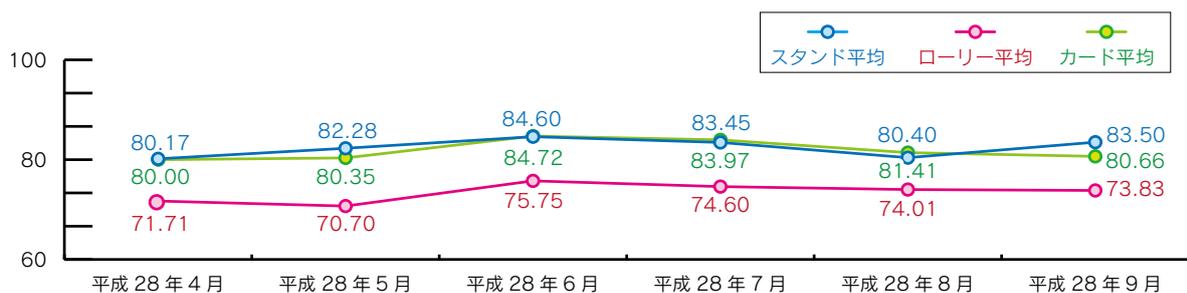
月額購入量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	83.88	73.27	80.74
30~50キロリットル未満		75.69	79.80
50~100キロリットル未満	75.00	71.42	80.00
100キロリットル以上		81.78	

### ●支払期限別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30日未満	82.73	76.49	80.16
30~60日未満	81.67	73.19	80.59
60日以上	90.33	74.32	86.00

### ●軽油価格推移表



※上記価格には消費税が含まれておりません。

## 協会の動き

- ◆ 11月1日(火)・不法投棄防止合同パトロール式
  - 第38回九州地区物流政策懇談会
- ◆ 11月2日(水)・第3回経営・近代化促進委員会
  - 物流に関する意見交換会
- ◆ 11月4日(金)・第6回社会保険事務基礎講座
  - 整備管理者「選任後」研修(全事業者)
  - 第3回薩摩北支部定例会及び労働安全セミナー
- ◆ 11月5日(土)・中央会青年部会チャリティゴルフ大会
- ◆ 11月7日(月)・第3回監事連絡調整会議
  - 中間監査
- ◆ 11月8日(火)・飼料畜産輸送部会宮崎県・鹿児島県合同部会
- ◆ 11月9日(水)・整備管理者「選任後」研修(トラック)
  - 九ト協第3回専務理事業務連絡会議
  - 九ト協第2回理事会
- ◆ 11月10日(木)・暴力団離脱者社会復帰対策協議会
  - 第2回桜島火山爆発総合防災訓練参加機関打ち合わせ会
  - 第2回青運会定例会及びトラックの日反省会
- ◆ 11月11日(金)・第2回セフティ会安全研修会
- ◆ 11月12日(土)・環境出前講座(鹿屋市立東原小学校)
  - 物流出前講座(鹿屋市立東原小学校)
  - 第12回ベストエコドライブ・コンテスト
  - 薩摩南支部健康セミナー
- ◆ 11月17日(木)・平成29年度安全性評価事業申請に向けた説明会
  - 鹿児島市地球温暖化対策アクションプラン協議会
- ◆ 11月19日(土)・鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策会議
  - 大隅北支部労働安全セミナー
- ◆ 11月21日(月)・年末年始の輸送等に関する安全総点検打合せ会議
- ◆ 11月22日(火)・平成29年度パイロット事業における事前打合せ会議
  - 第6回正副会長会及び第4回総務委員会合同会議
  - 第2回薩摩中央支部定例会及び労働安全セミナー
- ◆ 11月24日(木)・熊本地震関係功労者九州運輸局長表彰式
  - 第2回(公社)全日本トラック協会青年部会全国代表者協議会
  - 商工中金協力会講演会並びに懇親会
  - 南九州四県合同セメント部会
- ◆ 11月25日(金)・全ト協労働安全・衛生委員会
  - 食料品部会荷主セミナー
  - 第2回タンク部会定例会
- ◆ 11月28日(月)・全ト協引越部会
  - 第2回九州ブロック食料品部会
- ◆ 11月29日(火)・九州・沖縄ブロック適正化事業指導員研修会(～30日)
  - 伊藤祐一郎前知事を慰労する会

# 平成 28 年 12 月

## 協会の行事予定

- ◆ 12月1日(木)・犯罪被害者支援フォーラム 2016in かごしま
  - 適正化事業幹事会
  - 全ト協第168回理事会
  - 全国トラック協会会長会議
  - 全日本トラック事業政治連盟懇親会
- ◆ 12月2日(金)・第4回理事会
  - 第7回正副会長会
- ◆ 12月3日(土)・大隅南支部労働安全セミナー
- ◆ 12月5日(月)・人材確保セミナー
- ◆ 12月6日(火)・小学生を対象にした物流出前講座(日置市立伊集院小学校)
  - 第3回霧島支部役員会
  - 第37回交通安全母の会鹿児島県大会
  - 「新幹線物流に関する調査研究」に係るヒアリング調査
  - 重量部会定例会
- ◆ 12月7日(水)・第3回鹿児島・種子屋久支部役員会
- ◆ 12月8日(木)・南九州5県トラック協会事務局長及び担当者会議(～9日)
  - 第2回引越輸送部会定例会
- ◆ 12月9日(金)・新年賀詞交歓会受付要領打合せ会議
  - 第3回薩摩中央支部役員会
- ◆ 12月10日(土)・年末年始の輸送等に関する安全総点検
  - 第2回木材部会定例会
- ◆ 12月13日(火)・年末年始輸送安全総点検に関するトラックターミナル総点検
  - 年末年始の輸送等に関する安全総点検事業場点検
  - 環境出前講座(鹿児島市立玉江小学校)
  - 環境部会定例会
- ◆ 12月15日(木)・鹿児島・宮崎・沖縄県適正化事業指導員合同研修会(～16日)
  - 中央会青年部会青年部講習会
- ◆ 12月19日(月)・全ト協タンクトラック・高圧ガス部会「各県部会長会議」
  - 交通労働災害防止対策関係機関連絡協議会
- ◆ 12月20日(火)・第2回桜島火山爆発総合防災訓練図上訓練
- ◆ 12月22日(木)・第3回桜島火山爆発総合防災訓練参加機関打ち合わせ会
- ◆ 12月24日(土)・第3回港湾部会定例会
- ◆ 12月26日(月)・鹿児島地区出張特別試験に係る打合せ会議
- ◆ 12月28日(水)・仕事納め式

# 鹿児島県トラック協会年間行事予定表

## 行事予定だより（平成 28 年～ 29 年）

平成 28 年		
12月	5日(月)	トラック運送事業者のための人材確保セミナー
平成 29 年		
1月	13日(金)	初任運転者研修
	14日(土)	運行管理者等一般講習【鹿児島市】（おんが自動車学校）
	23日(月)	整備管理者「選任後」研修【鹿児島市】（鹿児島運輸支局）
	24日(火)	平成 28 年度物流セミナー
2月	18日(土)	幹部・管理者研修
	23日(木)	整備管理者「選任後」研修【鹿児島市】（鹿児島運輸支局）
3月		
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		



## 平成28年度年末・年始労働災害防止強調運動

陸上貨物運送事業労働災害防止協会スローガン

《危険箇所 みんなで共有 話し合い すぐに改善 安全職場》

【実施期間：平成28年12月1日～平成29年1月31日】

### ●趣旨(抜粋)

陸災防においては、「陸上貨物運送事業労働災害防止計画」(計画期間平成25年度～29年度)に基づき、積極的な安全衛生活動を展開しているところである。本年の陸運業における労働災害は、次のとおり減少しているものの、来年の計画最終年度を控え、目標の達成に向けて更なる労働災害防止対策の推進が求められている。

① 死亡者数は、前年同期比26.4%と大幅に減少

② 死傷者数も、前年同期に比べ0.7%減少

特に、死傷者数の減少を図るため、同災害の約7割を占める荷役運搬関係の作業における労働災害防止対策を重点的に進めることが重要であり、「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」(以下「荷役ガイドライン」という。)の周知・普及に努めるとともに、「荷役災害防止の担当者に対する安全衛生教育研修会」の実施等により、荷役災害の防止に取り組むことが必要である。

また、多くの災害が発生している転倒災害について「STOP! 転倒災害プロジェクト」並びに「交通労働災害防止対策の推進にかかる要請について」を踏まえた取組みも求められている。

さらに近年、職場生活に強い不安やストレスを感じ、それが原因で精神障害等を発症し、労災認定される労働者が年々増えている。陸運事業者にとってメンタルヘルス対策は重要課題であることから、昨年12月から義務付けとなったストレスチェック制度の導入促進を図ることが求められている。

陸運業の労働災害防止対策を推進するに当たっては、各企業・事業場においては、労働安全衛生関係法令を遵守することはもとより、職場の安全衛生管理体制を確立して適切に機能させるとともに、経営者と従業員が一致協力して自主的な安全衛生活動を継続的・効果的に行っていくことが何より重要である。そのためには、職場に潜む危険の芽を事前に摘み取ってリスクの低減を図り、安全度の高い職場の実現を目指す取組である危険予知活動(KYTなど)、リスクアセスメント、労働安全衛生マネジメントシステム等の取組の推進を図っていく必要がある。

### ●会員事業場の実施事項

イ 経営トップは、労働災害防止のための所信を明らかにするとともに、自らが職場の安全パトロール等を行い、労働災害防止について従業員への呼びかけを行う。

ロ 安全管理者、安全衛生推進者等は、本運動期間中「職場の安全衛生自主点検表」(次ページ・HP<sup>※1</sup>)により職場の安全衛生点検を行う。

ハ 安全旗の掲揚、安全ポスター・のぼり等の掲示を行う。

ニ 「荷役ガイドライン」に基づき、荷主等の協力を得て積卸し作業の内容の確認・把握を行い、荷役作業に伴う安全上の確認事項をあらかじめ運転手に提供できるように、荷主等との「運送契約時に必要な連絡調整に係る事項」の文書による取決めや「安全作業連絡書」の活用を図る。

オ ストレスチェックの実施とその結果に基づくメンタルヘルス対策への取組を図る。

※1 自主点検表





## 平成28年度第3回 陸災防鹿児島県支部理事会

日時 平成28年12月2日(金)  
場所 ホテルパレスイン鹿児島  
参加者 5名

委員4名、監事1名が出席し、下記事項について協議・報告しました。

### (議題)

- ・平成28年度事業計画報告及び今後の事業計画について

### (報告・連絡事項)

- ・会員の入退会について
- ・第31回全国フォークリフト運転競技大会結果について
- ・平成28年度安全衛生表彰、優良フォークリフト等運転者表彰について
- ・その他

上記事項は全て出席理事全員一致で承認されました。



## 第31回全国フォークリフト 運転競技大会結果

日時 平成28年9月25日(日)  
場所 埼玉県トラック総合教育センター

陸上貨物運送事業労働災害防止協会主催の標記大会が開催されました。

### 1. 目的

フォークリフト運転競技を通じ遵法精神と安全意識の高揚及び運転の知識と技能の向上を図り、もって職場における安全作業の確立と労働災害防止の推進に資すること。

### 2. 競技部門及び参加者数

「一般の部」55人

### 3. 鹿児島県代表

「一般の部」 緑 美幸

(南九州センコー 株式会社 鹿児島営業所)

### 4. 競技種目及び配点

学科点検及び運転の3種目とし、配点は学科300点、点検100点、運転600点、合計1,000点



### || 緑美幸選手の感想

全国フォークリフト運転競技大会に出場するにあたり、多くの方々にご支援、ご指導頂き本当にありがとうございました。今年は、一般での出場でしたが、とても残念な結果でした。

学科では、簡単な問題を間違ってしまい、点検では、最新リフトだったので、いつも見ているリフトと少し作りが違い、不安なまま始まり、エンジンルームに来た時ウエスがなく焦ってしまい、時間を気にするあまりエンジンオイルを手で拭いてしまいました。もちろんその後の点検は手に油がついているので、滑って分かりにくくまったくダメでした。点検の失敗を引きずったまま走行では、去年と同じ失敗はしなかったのですが、とても大きなミスをしてしまいました。学科、点検、走行と、今年は去年より反省点の多いものとなりました。

このままでは終われないという気持ちで、来年は万全な体調と、ポイントをしっかり押さえた練習と勉強で、また挑戦したいと思います。

## 荷役災害防止の担当者に対する 安全衛生教育講習会

日時 平成 28 年 11 月 11 日 (金)  
場所 鹿児島県トラック研修センター

### ■目的

平成 25 年 3 月に厚生労働省が策定した陸運事業者の実施事項、荷主等の実施事項を示した「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」に示された荷役災害防止を荷主等担当者に対して周知を図る。

### ■受講者数

37 社 55 名

### ■講師

陸上貨物運送事業労働災害防止協会  
安全管理士 坂田 勲 氏



## 第 52 回全国陸上貨物運送事業 労働災害防止大会

日時 平成 28 年 11 月 17 日 (木)  
場所 ホテルハマツ (福島県郡山市)  
参加者 約 800 名

### ■講演

「労働安全衛生行政の動向」  
厚生労働省 労働基準局 安全衛生部長 田中 誠二 氏

### ■事例発表

「全員参加で取り組む 安全・安心な職場づくり」  
磐城通運株式会社 取締役総務部長 小泉 長平 氏  
車両部 環境管理・輸送安全推進課長 林田 重博 氏

### ■特別講演

「炭鉱から観光へ そして復興へ ～人が一番大事～」  
常盤興産株式会社 相談役 斎藤 一彦 氏

安全衛生表彰及び優良フォークリフト等運転者表彰に、  
鹿児島県支部からは下記の方々を受賞されました。

### ◆安全衛生表彰◆

#### 【事業場・団体表彰】

★優良賞 株式会社東亜運輸

#### 【個人表彰】

★功労賞 中村 利秋 (中村運送有限会社)

★功績賞 福永 寿一 (有限会社大始良運送)

### ◆優良フォークリフト等運転者表彰◆

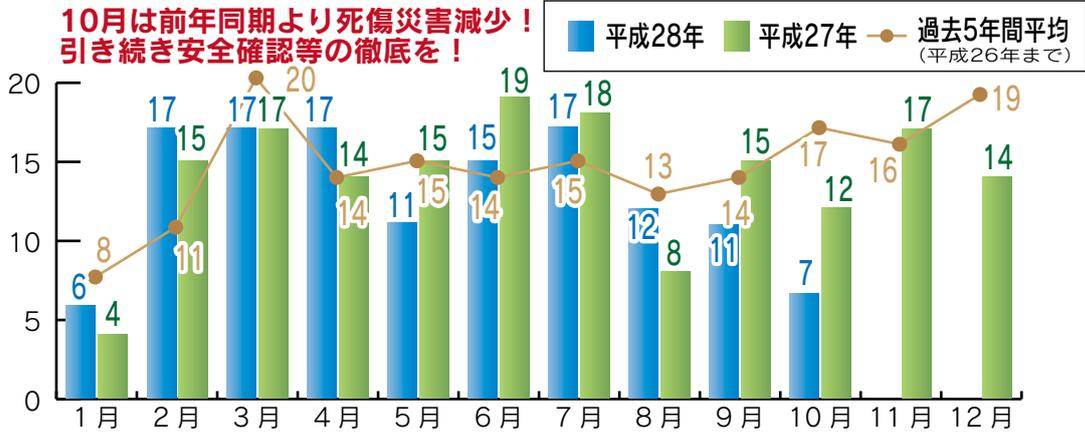
満倉 利勝 (日本通運株式会社  
鹿児島支店 鹿児島新港事業所)  
樋高 誠一 (南国輸送株式会社 セメント事業所)  
高桑 貴博 (中越物産株式会社 九州流通事業所)  
有木 正一 (鹿児島荷役海陸運輸株式会社)  
畑添 健二 (日通鹿児島運輸株式会社)



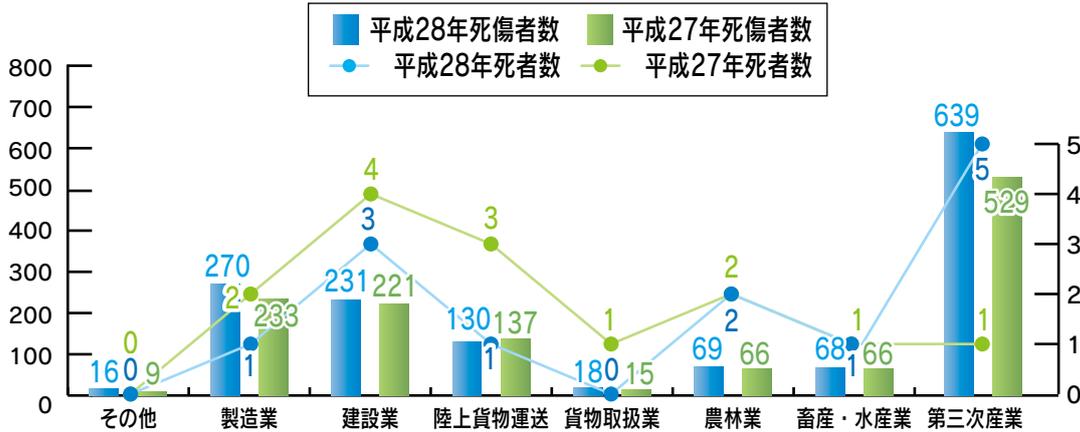


## 鹿児島県内における労働災害の発生状況(10月末現在)

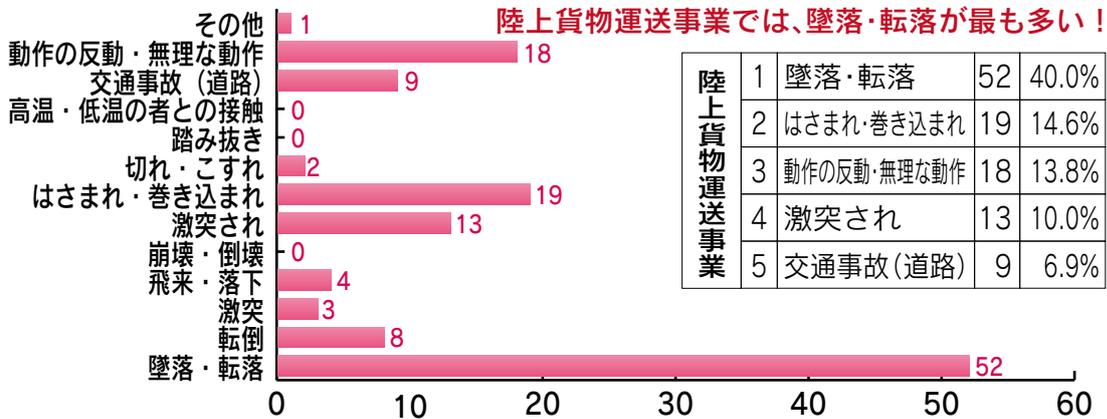
### 陸上貨物運送事業月別死傷災害発生状況



### 県内業種別死傷災害発生状況 (累計)



### 県内の死傷災害形態別発生状況 (平成 28 年)



年末年始の輸送等

# 安全総点検

～「安全・安心」の確保に向けて～

平成28年

12月10日(土)



平成29年

1月10日(火)



重点  
点検事項

- 安全管理の実施状況
- 災害時等の通報・連絡・指示体制
- テロ対策
- 新型インフルエンザ対策



国土交通省

●ご回覧をお願いします。




## トラックは、あなた。

あなたという人に届けるために  
がんばっている、  
それがトラックです。

### ～協会からのメッセージ～

船は港、列車は駅、飛行機も空港という「場所」に運ぶことはできるでしょう。しかしトラックは、「ひと」に届ける事ができる、唯一の存在なのです。運ぶことと届けることは、似ているようで少しちがう。あなたという人に届けるために困難を乗り越えてがんばっている。それがトラックです。

---

発行／公益社団法人 鹿児島県トラック協会  
鹿児島市谷山港二丁目4-15  
〒891-0131

☎099-261-1167

URL / <http://www.kta.jp>

E-mail / [kentora@kta.jp](mailto:kentora@kta.jp)

印刷 / 洵上印刷株式会社

---